

令和 6 年度事業報告書

社会福祉法人小田原市社会福祉協議会

目 次

●	令和 6 年度事業概要	1
1	法人運営関係会議	2
2	地区社会福祉協議会関係会議	6
3	専門委員会等運営会議	8
4	研修・研究事業	9
5	広報・啓発活動	10
6	会員会費及び寄付金	11
7	地区社会福祉協議会の育成・援助	11
8	各種支援事業	17
	高齢者対策事業	17
	児童対策事業	22
	障がい者対策事業	23
9	ボランティアセンター活動	24
10	在宅福祉推進事業	30
11	総合相談体制	32
12	地域福祉相談支援事業	34
13	資金貸付事業	36
14	日常生活自立支援事業	38
15	法人後見事業	40
16	成年後見制度中核機関運營業務	40
17	共同募金運動	41
18	各種関係団体事業への協力	42
19	法外援護等事業	42
20	苦情解決の取り組み	43
21	介護サービスセンター事業	43
22	その他	51
23	法人の運営状況	54

令和6年度事業概要

令和6年度は、第4期小田原市地域福祉活動計画3年目の中間年となり、事務事業の取組状況に対する評価方法など、今後に繋げるため進行管理の手法を具体化する年といたしました。

また、国が掲げる地域共生社会の実現に向けて、本会がこれまで培ってきた地域づくりの実績や地域団体とのネットワークを生かしながら、小田原市と協力して重層的支援体制整備事業の推進に取り組んできました。

ポストコロナの時代となり、市民生活や地域活動は従前の状況に戻っている一方で、新たな課題が発生していることが伺える1年となりました。

そうした中、地域支援に関わる地区担当職員が、地区社協運営や地域活動に関わる連絡調整を積極的に行うとともに、生活に困窮する方々への個別支援を相談支援機関・団体等と連携し、解決に向けたコーディネートを推進しました。

また、生活福祉資金 特例貸付の借受人へのフォローアップ支援、日常生活への援助や食糧支援を継続的に実施いたしました。

さらに、「おだわら成年後見支援センターTOMONI（ともに）」では、必要な人が必要なときに利用できる成年後見制度の体制づくりを進めるため普及啓発及び市民後見人の養成に努めました。

引き続き新しい地域活動のあり方を模索しながら、つながり・支え合うことを意識した活動とするため、市、各種関係機関・団体、ボランティア並びに事業関係者との連携のもと、支援が必要となる市民に寄り添う中核的な機関として役割を果たしてきました。

以下、本協議会が令和6年度に取り組んだ各種事業や活動概要について報告いたします。

＜第4期地域福祉活動計画＞

本計画を推進するための、4つの基本目標と9つの行動計画

基本理念「すべての人が安心して暮らせるまちづくり」 ー地域づくりは みんなが参加ー	
基本目標1 ～つながり、包み込む地域社会づくりを目指して～ 「重層的支援・権利擁護の推進」	(1) 多機関協働による包括的な支援体制の推進 (2) 権利擁護関係事業の充実
基本目標2 ～ともに支え合う地域社会づくりを目指して～ 「地域福祉の総合力の向上」	(3) 地区社会福祉協議会活動の充実 (4) 持続可能な活動のための担い手・財源創出 (5) 福祉施設・団体などとの連携促進
基本目標3 ～安心して、心身ともに豊かに暮らせる地域社会づくりを目指して～ 「相互理解と社会参加の推進」	(6) 社会参加しやすい環境づくりの推進 (7) 介護予防・健康づくりの推進 (8) 広報活動の充実
基本目標4 ～災害を軽減する地域社会づくりを目指して～ 「大規模災害への対応」	(9) 災害時の地域支援体制の整備

1【法人運営関係会議】

令和6年度における事業成果

社会福祉法に基づき理事会及び評議員会を定期的に開催し、前年度決算関係や次年度予算関係、各種事業執行の意思決定等が滞りなく行われ、円滑な法人運営事務が執行できました。

また、会長、副会長及び常務理事による役員幹部会を開催し、理事会及び評議員会に提案する案件のほか、法人運営に係る情報交換を行うなど、連携を図りながら進めることができました。監事会では、適正な事業の進行管理、予算執行や財務管理・会計処理について監査を受け、助言等を日常業務に反映させ、事業の効果的な展開を図ることに結びつけることができました。

事業名等	期日	出席者数	内容等
役員幹部会	① 6月12日	理事 5名	(1) 役員幹部会について (2) 法人運営上の課題について
	② 7月18日	理事 5名	(1) 法人運営上の課題について
	③ 12月9日	理事 5名	(1) 理事会案件について (2) ブロック別地区社協会長会議の結果について (3) 叙勲お祝い会について
	④ 3月5日	理事 5名	(1) 理事会の案件について (2) 役員等の改選について (3) 新春のつどいについて
理事会	① 5月23日	理事 14名 監事 2名	<決議事項> 議案第1号 令和5年度資金収支補正予算について 議案第2号 令和5年度事業報告の承認について 議案第3号 令和5年度計算関係書類及び財産目録の承認について 議案第4号 令和6年度資金収支補正予算について 議案第5号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第6号 評議員候補者の推薦について 議案第7号 理事候補者について 議案第8号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第9号 定時評議員会の招集について <報告事項> 報告第1号 会長及び常務理事の職務の執行状況について
	② 6月12日	理事 15名 監事 2名	<報告事項> 報告第1号 会長及び常務理事の職務の執行状況について <決議事項> 議案第1号 副会長の選任について
	③ 12月9日	理事 14名 監事 1名	<報告事項> 報告第1号 各種委員会の開催状況について 報告第2号 令和7年社協新春のつどいについて 報告第3号 会長及び常務理事の職務の執行状況について <決議事項> 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算について 議案第2号 給与規程の改正について

理事会	③12月9日	理事 14 名 監事 1 名	議案第3号 理事及び監事の報酬額等の額の案について 議案第4号 役員等の報酬等に関する規程の改正について 議案第5号 常務理事の報酬の額の改正について 議案第6号 経理規程の改正について 議案第7号 電子取引事務処理規程の改正について 議案第8号 介護サービスセンター（障害福祉サービス事業）運営規程の改正について 議案第9号 令和7年度予算の編成方針について 議案第10号 社会福祉功労者等の顕彰について 議案第11号 令和6年度年末たすけあい義援金の配分について 議案第12号 令和7年度年末たすけあい義援金の配分方針について 議案第13号 評議員会の招集について
	④1月30日	みなし決議	<提案事項> 議案第1号 居宅介護支援事業の廃止について
	⑤3月5日	理事 13 名 監事 1 名	<報告事項> 報告第1号 第4期小田原市地域福祉活動計画に基づく令和6年度事業（活動）の取組状況について 報告第2号 会長及び常務理事の職務の執行状況について 報告第3号 居宅介護支援事業の廃止について <決議事項> 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算について 議案第2号 令和7年度事業計画について 議案第3号 令和7年度資金収支予算について 議案第4号 定款変更（案）について 議案第5号 指定居宅介護支援事業運営規程の廃止について 議案第6号 育児・介護休業等に関する規程の改正について 議案第7号 給与規程の改正について 議案第8号 理事及び監事の報酬額等の額の案について 議案第9号 役員等の報酬等に関する規程の改正について 議案第10号 会長及び常務理事の報酬の額の改正について 議案第11号 令和7年度役員等賠償責任保険契約について 議案第12号 評議員会の招集について
評議員会	①6月12日	評議員31 名 理事 2 名 監事 2 名	<決議事項> 議案第1号 令和5年度資金収支補正予算について 議案第2号 令和5年度事業報告の承認について 議案第3号 令和5年度計算関係書類及び財産目録の承認について 議案第4号 令和6年度資金収支補正予算について 議案第5号 理事の選任について
	②12月18日	評議員29 名 理事 2 名 監事 1 名	<報告事項> 報告第1号 令和7年度予算の編成方針について 報告第2号 令和6年度年末たすけあい義援金の配分について 報告第3号 令和7年社協新春のつどいについて <決議事項> 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算について

評議員会	②12月18日	評議員29名 理事 2名 監事 1名	議案第2号 理事及び監事の報酬額等の額の決定について 議案第3号 役員等の報酬等に関する規程の改正について
	③ 3月19日	評議員29名 理事 2名 監事 1名	<報告事項> 報告第1号 居宅介護支援事業の廃止について <決議事項> 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算について 議案第2号 令和7年度事業計画について 議案第3号 令和7年度資金収支予算について 議案第4号 定款変更について 議案第5号 理事及び監事の報酬額等の額の決定について 議案第6号 役員等の報酬等に関する規程の改正について
評議員選任 ・解任委員会	6月3日	委員 5名 理事 2名	<決議事項> 議案第1号 評議員9名の選任について
監事会	5月9日	監事 2名	令和5年度 決算監査 【指摘・改善事項】 1 会計処理、財産管理等について 会計書類、帳票類については、正確に処理されていた。 2 法人運営について 前年の監事会において、令和4年度の貸借対照表上の純資産は、前年度と比較すると1千200万円程の減、資金収支計算書の資金収支差額は860万円ほどの減となっており、事業体制を見直すことが求められることを申し上げた。令和5年度において貸借対照表上の純資産を令和4年度と比較すると1千400万円の減、資金収支差額は1千万円の減となり、2年間で約3千万円減少したこととなるため、改善対策を講じることが求められる。 3 食の自立支援事業について 利用料収入の予算額に対し決算額が大きく下回り、食事券は令和4年度は8千817枚、令和5年度は7千932枚で885枚の減少である。 社協の財政には影響はないが、利用者及び利用食数の減少を踏まえ、利用手続き等の条件を見直し、利用増につながるよう委託元へ要望することが求められる。また、市民向けに事業の周知に努めることが求められる。

監事会	5月9日	監事 2名	4 介護サービスセンターについて 事業未収金の令和6年2月、3月分の国保連（神奈川県国民健康保険団体連合会）からの介護報酬額は1千112万円、令和5年の同時期は1千317万円であり、一か月あたり100万円の減である。 令和5年度は、職員が減員し新規利用者の受入れ体制が整わなかったものであるが、人的体制を充実していくことが求められる。 5 事業全般について これまで継続してきた事業は、日頃からの市民とのかかわりの中で信頼関係を築き、全体的に深化してきており心強く感じる。今後も継続していくことを望むが、市民から見たときにどう感じてもらえるかが重要であり、特にこの時期は会員募集もあることから、各種事業の見せ方を考えながら取り組んでいくことが必要である。 6 個別の事業について (1) サロン活動や生活応援隊は、今後ますます必要な事業となってくることからも、市民に向けて見えるような工夫をし、市民との結びつきが強固なものとなることを望む。 (2) 福祉まるごと相談は、困りごとの相談対応のほか、ひきこもりに視点を置き取り組まれており、重要な地域課題として挙げられる。しっかりと時間をかけて取組みを進めていくことを望む。 (3) 介護サービスセンターは、これまでも人的な要因により、収支に影響が生じていることから、人材確保を最優先課題として掲げ取り組んでいくことが求められる。 (4) リーダー制を導入し、定例的な会議を継続するなど取り組んでいる中、内部の人材育成等レベルアップを図ることを望む。
-----	------	-------	--

監事会	5月9日	監事 2名	【対応】 ＜経理・財務管理＞ 法に基づく適正な会計処理に努めました。 法人の運営に関し、全国の社会福祉協議会の運営状況等の情報収集に努めたとともに、経費節減等に努めました。 令和6年度決算における純資産は、前年度と比較すると減となった結果です。 地域活動が活発に展開されている中、職員のかかわりは以前にも増していることから、必然的に人件費が増加、また経費節減等に努めた一方、物価高騰による事務経費も増加傾向となったものと認識しています。適切な繰越金が確保できるよう努めました。 ＜事業推進・維持管理＞ 地域活動については、地域を支える地区社協は、地域の要であるとした中で、地区社協の役員体制等の強化が掲げられ、人材の養成・確保が継続的な課題となっています。 ブロック別地区社協会長会議を開催するなど、地域の課題・問題を共有し解決に向けた取り組みに努めました。今後、地区社協補助金の見直しを計画している中、地区社協の事務負担の軽減等に向け、組織改善のきっかけとなる取り組みを行いました。 また、食の自立支援事業においては、利用者及び利用食数の減少に伴い、委託元である市担当所管課へ、現状の課題と今後の事業の方向性について協議を行いました。 介護サービスセンターについては、事務局職員による内部検証プロジェクトを発足し、現状分析、各事業の課題と改善策等について検証しました。 また、社会経済状況等を踏まえた介護サービスセンターとしての中期経営計画を策定し、経営体制の基盤整備を強化いたしました。
-----	------	-------	--

2【地区社会福祉協議会関係会議】

令和6年度における事業成果

従来の報告、周知及び依頼事項の他、令和8年度の地区社協補助金見直しに向けた協議を行いました。また、より効果的に協議を進めるため、新たにブロック別地区社協会長会議を開催し必要な意見交換を行いました。

事業名等	期 日	出席者数	内 容 等
地区社会福祉協議会 連絡協議会 正副会長会議	①5月13日	正副3名	<議題等> (1) 令和6年度地区社協会長会議の運営について (2) 地区社協補助金の見直しについて
	②11月18日	正副3名	<議題等> (1) 地区社協会長会議の内容について (2) 地区社協補助金の見直しについて
地区社会福祉協議会 会長会議	① 5月16日	会長24名 副会長8名	<議題等> (1) 地区社協会長の交代に伴う市社協評議員候補者6名の推薦について (2) 令和6年度の敬老行事について (3) おだタク・おだチケ実証事業について (4) 小田原市社会福祉協議会の概要について (5) 令和6年度地区社協関係事業について (6) 令和6年度重点事業（地域福祉コーディネーター会、生活応援隊、サロン）に対する補助金の申請等について (7) 令和6年度共同募金街頭募金の実施における協力について (8) 令和6年度共同募金運動用資材数の確認について (9) 地域福祉コーディネーター養成研修会の開催について (10) 令和6年能登半島地震に伴う災害ボランティアセンター業務職員派遣報告
	②11月21日	会長24名	<議題等> (1) 地域での交通安全教室等の開催周知について (2) 交通遺児援護事業の周知について (3) 令和6年度社協会費の納入状況について (4) 令和6年度共同募金運動における街頭募金の結果について (5) 地域福祉コーディネーター養成研修会開催報告について (6) 地区社協補助金の見直しについて (7) 地域福祉活動計画に関する地区ヒアリング中間集計状況について (8) 年末たすけあい義援金配分事業資材カードの配布について
	③ 2月19日	会長25名 副会長9名	<議題等> (1) 敬老事業の見直しについて (2) 令和6年度地区社協育成費補助金実績報告書の提出について (3) 令和7年度社協会費の募集依頼及び必要資材数等について (4) 令和7年度地区社協関係事業の予定について (5) 令和7年度地区社協育成費補助金の交付予定額について (6) 地区社協補助金の見直しについて (7) 令和7年度年末たすけあい義援金（家族介護者支援事業）の配分申請について (8) 地区社会福祉協議会広報担当者の推薦について (9) きずなチーム代表者の変更報告書の提出について (10) であ・つな交流会について (11) 令和6年度共同募金地区別実績額について

ブロック別地区 社協会長会議	①7月16日 ②7月30日 ③8月20日	① 8名 ②11名 ③10名	<議題等> (1) 地区社協育成費補助金の見直しに向けた情報交換 ア 地区社協の概要と地区社協活動のふりかえり イ 見直しの方向性(案) ウ 情報交換 (2) 今後のスケジュール
-------------------	----------------------------	----------------------	--

3【専門委員会等運営会議】

令和6年度における事業成果

各種委員会については、計画に沿った開催をし、ボランティアグループ等活動助成金の配分、交通遺児世帯への支度金・激励金等の支給及び社協おだわらの発行について適正に遂行することができました。

介護サービスセンター運営会議においては、各実施事業の状況と課題を報告し、本事業所が本市の介護サービス提供体制を継続して支えていけるように、介護労働力が不足する中での経営安定化に向けた研究と、訪問介護員の人材発掘・確保に向け、今後の方針等を共有しました。

事業名等	期日	出席者数	内容等
ボランティアセンター 運営委員会	9月10日	委員6名	<議題等> (1) ボランティアセンター事業概要について (2) 令和5・6年度ボランティアセンター寄託金品の状況について (3) 令和6年度ボランティアグループ等活動団体助成金の配分について
交通遺児援護基金 運営委員会			<議題等> (1) 令和5年度交通遺児援護基金事業の結果について (2) 令和6年度支度金・激励金等の支給について (3) 令和6年度交通遺児援護事業の周知について (4) 交通遺児援護基金制度の効果的な運用について
広報担当者研修会	1月20日	20名	『広報紙をつくるうえで大切にしたい「伝える力」をつけるための講座』 ひとしずく株式会社 代表取締役 こくぼひろし氏
広報編集委員会	① 4月24日	委員6名	<議題等> (1) 令和6年度社協おだわらの発行計画について (2) 社協おだわら第141号について
	② 6月21日	委員5名	<議題等> (1) 社協おだわら第141号について (2) 社協おだわら第142号の内容について
	③ 7月24日	委員5名	<議題等> (1) 社協おだわら第142号について (2) 広報担当者連絡会における研修会の開催案について
	④ 9月19日	委員6名	<議題等> (1) 社協おだわら第142号について (2) 社協おだわら第143号の内容について
	⑤10月25日	委員5名	<議題等> (1) 社協おだわら第143号について

広報編集委員会	⑥12月13日	委員5名	＜議題等＞ (1) 社協おだわら第143号について (2) 社協おだわら第144号の内容について
	⑦1月24日	委員6名	＜議題等＞ (1) 社協おだわら第144号について
	⑧3月10日	委員6名	＜議題等＞ (1) 社協おだわら第144号について (2) 社協おだわら第145号の内容について
介護サービスセンター運営会議	12月9日	委員14名	＜議題等＞ (1) 令和6年度上半期の運営状況について

4【研修・研究事業】

令和6年度における事業成果

職員育成に関する基本方針に基づき、業務に係るフォローアップ体制や効果的な職員育成体系の実行に努めました。

また、リーダー定例会の開催、職員会議では、組織・事業の課題や方向性について情報を提供する機会とし、職員相互が共通理解のもと、業務が進めることができるよう努めました。

事業名等	期 日	内 容 等
ソーシャルワーク 実習生受入	8月21日 ～ 9月25日	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 社会福祉学科3年 1名
	8月8日 8月9日	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 社会福祉学科3年 1名 ※小田原市福祉事務所実習の外部機関実習に協力
リーダー定例会	4月1日 ～ 3月31日	組織の運営状況や課題等の共有及び課題の解決に向けた協議 ・地域福祉活動計画に基づく事務事業評価 (14回開催)
地区担当者打合せ	4月1日 ～ 3月31日	26地区の担当で地域福祉活動に関する情報共有と課題解決に向けた事例検討を実施(12回開催)
職員会議	①4月5日	＜議題＞ (1) 令和5年度事業報告・決算書の作成について (2) 令和6年度ソーシャルワーク実習の受入れについて (3) 職員の服務に係る留意事項について (4) ホームページの更新について
	②9月6日	＜議題＞ (1) 令和7年度予算編成事務について (2) 街頭募金の実施について (3) 職員の服務に係る留意事項について (4) 防災訓練について (5) 職員安全運転講習会について

職員研修	①11月27日	小田原市社会福祉協議会職員研修会 「ハラスメントを正しく理解する」 みなと横浜法律事務所 弁護士 内嶋 順一 氏
	②3月6日	西湘地区社会福祉協議会連絡会職員研修会 「能登半島地震、県内社協災害ボランティアセンター職員派遣について報告会」 箱根町社会福祉協議会 井上靖雄 氏 小田原市社会福祉協議会 栗田知征 氏 神奈川県社会福祉協議会 渡辺直樹 氏
職員サロン	8月20日 ～ 3月31日	日頃の業務で生じる疑問や悩みなどに関して、職員間で共有をし、疑問や悩みをそのままにせず、解消する機会、話をする事で気持ちを軽くすること、職員同士のより良いコミュニケーションの醸成を図ることを目的として開催。(月1回開催)
職員安全運転講習会	①4月5日	第1回職員安全運転講習会 道路交通法改正や安全運転に関する注意事項、車両管理に関する注意事項、安全運転セルフチェック
	②9月6日	第2回職員安全運転講習会 道路交通法改正や安全運転に関する注意事項、車両管理に関する注意事項、安全運転啓発動画視聴

5【広報・啓発活動】

令和6年度における事業成果

本協議会広報紙「社協おだわら」を年4回発行し、広報・啓発に努めました。

社協 新春のつどいにおいては、新年賀詞交歓としての交流会は行わず式典のみを開催し、福祉分野等における功労者を表彰させていただきました。

事業名等	期 日	内 容 等
広報紙発行	① 6月1日	社協おだわら 第141号発行 (68,000部)
	② 9月1日	社協おだわら 第142号発行 (68,000部)
	③12月1日	社協おだわら 第143号発行 (68,000部)
	④ 3月1日	社協おだわら 第144号発行 (68,000部)
SNS等による 広報・啓発	4月1日 ～ 3月31日	ホームページ、Facebook ページで社協事業の内容や寄付情報等について発信

社協 新春のつどい	1月17日	顕彰式	表彰の部	市社協役員等	2名
			感謝の部	市社協役員等	4名
				寄付者	19団体等
		出席者	181名		
		会場	小田原三の丸ホール 小ホール		

6【会員会費及び寄付金】

令和6年度における事業成果

前年度実績額と比較すると一般会費、特別会費（個人）、特別会費（福祉施設・団体）および賛助会費の実績額は減少する結果となりました。

また、総世帯数に対する参考加入率は、59.3%となりました

事業名等	期 日	内 容 等
会員会費の募集	4月1日 ～ 3月31日	(1) 一般会費 49,162口 19,663,500円
		(2) 特別会費（個人） 1,284口 1,284,000円
		（福祉施設・団体）40口 120,000円
		(3) 賛助会費 668口 2,004,000円
		合 計 23,071,500円 (対前年比較) ▲280,900円
寄付金品の募集	4月1日 ～ 3月31日	(1) 市民福祉基金 11件 384,310円
		(2) 交通遺児援護基金 13件 808,095円
		(3) ボランティアセンター寄付金 51件 1,701,321円
		(4) ボランティアセンター寄託品 267件

7【地区社会福祉協議会の育成・援助】

令和6年度における事業成果

地区社協等の活動が活発になってきており、地区担当職員による支援や関与（会議出席・活動参加・連絡調整）の割合が、前年度に比べて約1.5倍となりました。

重点事業に位置付ける3つの事業に補助金を交付するとともに、地区担当職員による支援を継続して行いました。特に、サロン活動については、新たに5つの地区で7つのサロン活動が開始されました。

事業名等	期 日	内 容 等								
地区社協等の支援	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	地域支援に関わる 14 名の地区担当職員が、各地区の会議や活動に参加し、必要な支援を行いました。また、地区社協運営や地域活動に関わる連絡調整を行いました。								
		分類	内容・対象	ブロック						合計
				A	B	C	D	E	F	
		会議	地区社協関連会議	9	19	41	20	50	34	173
			地区民児協関連	15	11	16	0	38	24	104
			まちづくり委員会関連	1	12	18	6	22	14	73

地区社協等の支援	4月1日 ～ 3月31日	分類	内容・対象	ブロック						合計
		活動	地区社協関連【一般】	10	16	24	71	35	20	176
			地区社協関連【重点】	33	60	40	94	88	91	406
			その他	28	10	28	19	22	85	192
		連絡調整	地区社協関連	380	370	721	241	1,101	405	3,218
			その他	155	118	266	125	201	490	1,355
活動費助成	4月1日 ～ 3月31日	(1) 地区社協活動財源交付金 (社協会費納入実績額の一般会費分：45%、特別及び賛助会費分：50%)								
		(2) 地域安心見守り事業費								
		(3) 地区情報紙作成・世代間交流事業援助費								
		(4) 地域活動参加促進経費								
		(5) 地域福祉コーディネーター会・生活応援隊・サロン活動補助								
		(6) 共同募金協力事務費（赤い羽根共同募金実績額の9%）								
		(7) 家族介護者支援事業費								
		(8) ブロック別連絡会運営費 (地区社協：2ブロック、地区ボランティア：4ブロック)								
		(9) 各地区社協事業、会議、いきいき健康事業等に職員を随時派遣								
		(10) いきいき健康事業の開催 (18地区で60回開催・延べ参加人数1,939名)								
取組内容				回数	取組内容				回数	
健康講話				12	食生活講話				2	
体操教室				5	転倒予防教室				5	
認知症予防教室				5	口腔ケア講話				4	
消費生活講座				0	ウォーキング				3	
ポッチャ				6	スクエアステップ				0	
マットス				0	その他				30	
取組内容合計									=72件	
サロン活動の推進	4月1日 ～ 3月31日	<運営費補助金交付サロン（16地区49サロン）>								
		地区名	サロン名			主な会場			参加対象	
		新玉	新宿フラダンス会			新宿公民館			高齢者	
		万年	サロンしおざる			17区または18区公民館			誰でも	
		幸	26区お茶飲み会			26区会議所			誰でも	
		大窪	大窪貯筋教室（第一教室）			市消防署南分署			高齢者	
			大窪貯筋教室（第二教室）			市消防署南分署			高齢者	
			大窪貯筋教室（第三教室）			市消防署南分署			高齢者	
		早川	あゆっこルーム			早川保育園			親子	
			はやか輪くわくサロン「おちゃのま」			早川小学校・早川公民館			高齢者	

サロン活動の推進	4月1日 ～ 3月31日	地区名	サロン名	主な会場	参加対象
		早川	脳トレインボー会	早川公民館	高齢者
			地域子育てひろば「ぽっかぽか会」PARTI	早川公民館他	児童・親子
		足柄	さんさん会	33区公民館他	会員制
			高齢者サロン	33区公民館	高齢者
			カラオケを楽しむ会	33区公民館	誰でも
			足柄第二友愛チーム	今井公民館	高齢者
			一步の会・ほっとサロン	セントラルハイランド	誰でも
			中島さんちのわいわいサロン	中島公民館	誰でも
		芦子	ふれあい教室谷津「聞」楽会	谷津公民館	誰でも
		富水	ウォーキングサロンいずみ	市内外各所	高齢者
			ふれあいサロン 小台遊友の会	日枝神社事務所	高齢者
			お茶会「緑の会」	地区内カフェ	高齢者
			すぎな会（歌の会）	日枝神社事務所	高齢者
		桜井	学校前サロン	桜井プラザ	高齢者
			西之庭ひだまりの会	曾比公民館	高齢者
			道下・中の町サロン	尊徳記念館	高齢者
			西栢山サロン	西栢山公民館	高齢者
		下府中	ふれあいサロン矢作	矢作公民館	誰でも
			ふれあいサロン白銀	白銀公民館	誰でも
			ふれあいサロン中里	中里公民館	誰でも
			ふれあいサロン鴨宮	鴨宮公民館	誰でも
			ほっと下堀	下堀公民館	誰でも
		豊川	桑原清寿会	桑原公民館	老人クラブ会員
			豊川きずなサロン会	豊川市民集会施設他	高齢者
		上府中	子育てひろばアイアイ	永塚公民館	児童・親子
			ふれあいひろば	千代・高田公民館	高齢・障害
			ゆったりサロン永塚	永塚公民館	誰でも
			サロンのぶきよ	延清公民館	誰でも
			いきいきふれあいサロン高田	高田公民館	誰でも
			ふれあいサロン西大友	西大友公民館	誰でも
			ひだまりサロンちよ	千代公民館	誰でも
		下曾我	ふらっと下曾我	市民集会施設	誰でも
			ふらっと・ごうど	神戸会館	誰でも
			きずなふれあいサロン	岸公民館	高齢者

サロン活動の推進	4月1日 ～ 3月31日	地区名	サロン名	主な会場	参加対象
		富士見	富士見ふれあいサロン	かるがも他	誰でも
		前羽	長楽会倶楽部	前羽福祉館	誰でも
			輪い輪いサロン	前羽福祉館	高齢者
		橘北	あしたばの会	下中老人憩いの家	高齢者
			わかば会	若葉台自治会館	誰でも
きずなカフェ	個人宅		高齢者		

※表中に記載のないサロンについても、保険加入や運営支援をしました。

サロン活動の推進	4月1日 ～ 3月31日	＜立ち上げ経費補助金交付サロン（5地区・7サロン）＞			
		地区名	サロン名	主な会場	参加対象
		山王網一色	お楽しみ会	かもめの家	高齢者
		早川	早川グラウンドゴルフを楽しむ会	早川河原公園	高齢者
		足柄	いきいきクラブ	町田小学校	誰でも
			布遊びの会	33区公民館	高齢者
		上府中	ごちそうさま	千代公民館	高齢者
			延清むつみカフェ	延清公民館	高齢者
		酒匂	富士ふれあいサロン	酒匂12区公民館	高齢者

11地区で地域福祉コーディネーター会を設置
＜補助金交付コーディネーター会（7か所）＞
※表中に記載のない会についても運営を支援（早川、下府中、国府津、酒匂地区）

地域福祉コーディネーター 設置経費助成	4月1日 ～ 3月31日	地区名	コーディネーター会名称・主な活動内容	人数
		足柄	あしがらスマイルの会 ／生活応援隊運営・地区社協活動運営協力	12
		久野	ささえあい久野・ひまわりの会 ／ふれあいカフェ設立準備・支援情報発信	24
		東富水	地域福祉コーディネーター会 ／広報活動・高齢者への支援活動	6
		富水	とみず向日葵会 ／いきいき健康事業運営・広報活動	13
		上府中	おたすけ隊コーディネーター会 ／生活応援隊運営	19
		下曽我	地域福祉コーディネーター会・憩 ／サロン運営参加協力・地区社協活動運営協力	14
		前羽	ケアタウン推進委員会 ／生活応援隊、サロン運営・見守り活動	9

地域福祉コーディネーター 養成研修会	7 月 ～ 9 月	地域福祉を推進する人材や地区社協の運営を実践的に担う人材を幅広い分野から発掘・養成しました。 <table><tr><th>期 日</th><th>内 容</th></tr><tr><td>① 7 月 25 日</td><td>講義①「人生 100 年時代！子どもも高齢者も豊かに生き抜ける地域に」～生きるチカラが育つ地域を創ろう！～</td></tr><tr><td>② 8 月 22 日</td><td>講義②「目指すは、身近な地域での顔が見える関係づくり」～会いたい人に会える！やりたいことができる！場づくりを！～</td></tr><tr><td>③ 9 月 30 日</td><td>講義③「伝える」→「伝わる」→「動かす」へ！地域を元気にする広報誌</td></tr></table> ①では、地域に暮らす高齢者や子ども・若者、障がい児者等の現状や課題を知り、地域福祉コーディネーターの必要性について学びました。②では、初回で見えてきた課題の解決に向けて重要となる地域のつながりとは何か、活動展開のための関係づくりや居場所づくりなどについて学びました。③では、地域の資源を活かしながら豊かで発展性のある地域福祉活動を展開するための魅力的な広報誌作りなどについて実践を交えて学びました。(受講者数:24 名) 講師 ・NPO 法人よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚 玲子 氏 (全回) ・ナチュラルフォト横浜 カメラマン 柏田 貴代 氏 (最終回のみ)	期 日	内 容	① 7 月 25 日	講義①「人生 100 年時代！子どもも高齢者も豊かに生き抜ける地域に」～生きるチカラが育つ地域を創ろう！～	② 8 月 22 日	講義②「目指すは、身近な地域での顔が見える関係づくり」～会いたい人に会える！やりたいことができる！場づくりを！～	③ 9 月 30 日	講義③「伝える」→「伝わる」→「動かす」へ！地域を元気にする広報誌
期 日	内 容									
① 7 月 25 日	講義①「人生 100 年時代！子どもも高齢者も豊かに生き抜ける地域に」～生きるチカラが育つ地域を創ろう！～									
② 8 月 22 日	講義②「目指すは、身近な地域での顔が見える関係づくり」～会いたい人に会える！やりたいことができる！場づくりを！～									
③ 9 月 30 日	講義③「伝える」→「伝わる」→「動かす」へ！地域を元気にする広報誌									
地域福祉コーディネーター 養成研修会 「フォローアップ 研修会」	2 月 14 日	平成 20 年度から令和 6 年度までの地域福祉コーディネーター養成研修会受講者と地域活動実践者を対象として、希望制により開催し、養成研修会受講後の活動内容の発表や参加者同士の交流を通じ、地域活動への結びつきを深めました。(参加者数：77 名) 【基調講演】 「ライフチャンスを見逃さず掴もう！ ～『つながり』をチカラに！小田原で育む豊かな暮らし～」 講師 NPO 法人よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚 玲子 氏 【実践報告】 ・サロン「すじかい橋」について：十字地区 ・サポートセンターおとなりさんについて：下府中地区 【交流会】＜ワールドカフェ形式で自由に意見交換＞ 「『つながりづくり』をテーマに地域活動を考えよう！」								

きずなチーム 全体研修会	11月25日	地域住民による見守り活動の重要性や地域の繋がり大切さを再認識していただくとともに、超高齢社会にあって増加している認知症に視点をあてた参加型の講座を行い、認知症への理解を深めるとともに対応方法などについて学ぶ機会としました。あわせて、市の認知症関連施策についても紹介しました。 (参加者数：80名) 【オリエンテーション】 「市社協が期待する見守り・支え合い活動について」 【講座】 「認知症世界の歩き方 for サポーターズ」 ゲーム感覚で参加者同士が楽しみながら認知症のことを学びました。 【小田原市高齢介護課より情報提供】 「認知症の当事者や家族を支援する施策・体制・取組について」																								
きずなチーム 代表者連絡会	9月26日	各地区のきずなチーム代表者同士、それぞれの見守りに関する活動について情報交換や情報共有をしていただくことを目的に開催しました。(参加者数：20名) ・市社協が理想と考える「きずなチーム活動」について説明 ・地域の見守り活動について情報交換 ・市の認知症関連施策について紹介 ・体験版「認知症世界の歩き方 for サポーターズ」 ・全体研修会の案内と参加者のとりまとめを依頼																								
きずなチーム 事業周知・地区別研修会等	① 5月30日 ② 6月18日 ③ 7月3日 ④ 7月9日 ⑤ 12月12日	地区の活動の活性化を図ること等を目的に、事業概要の説明・周知や地区別研修会(視察研修は除く)等への参加・支援を行いました。 <table><tr><td>No</td><td>地区名</td><td>内容</td><td>参加者数</td></tr><tr><td>①</td><td>大 窪</td><td>交流会(情報交換会)</td><td>26</td></tr><tr><td>②</td><td>桜 井</td><td>情報交換会</td><td>49</td></tr><tr><td>③</td><td>富 水</td><td>研修会</td><td>57</td></tr><tr><td>④</td><td>早 川</td><td>研修会</td><td>35</td></tr><tr><td>⑤</td><td>桜 井</td><td>情報交換会</td><td>52</td></tr></table>	No	地区名	内容	参加者数	①	大 窪	交流会(情報交換会)	26	②	桜 井	情報交換会	49	③	富 水	研修会	57	④	早 川	研修会	35	⑤	桜 井	情報交換会	52
No	地区名	内容	参加者数																							
①	大 窪	交流会(情報交換会)	26																							
②	桜 井	情報交換会	49																							
③	富 水	研修会	57																							
④	早 川	研修会	35																							
⑤	桜 井	情報交換会	52																							
ふらっと城山の 運営	4月1日 ～ 3月31日	地域の交流拠点として、誰もが気軽に立ち寄れる場として、ふらっと城山を運営しました。 ・開 設 日：月～金曜日(祝祭日、年末年始を除く) ・開催時間：午前10時から午後4時まで ・来場者数：延べ902名																								
福祉活動助成 (地域共生社会 推進団体応援 補助事業)	6月4日 ～ 9月18日 (交付日)	地域共生社会の推進に取り組む、多様な担い手の活動を支援するため、1団体につき3万円を上限として補助金を交付しました。 交付件数：4件 交付総額：100,000円 ①サロン「ちょっとそこまで」 交付金額：30,000円 ②下曽我おせっ会 交付金額：30,000円 ③上府中地区社会福祉協議会 交付金額：30,000円 ④グループホーム小規模多機能連絡会 交付金額：10,000円																								

三者合同研修会	8月29日	地域を支える主要三団体（自治会連合会、地区民児協、地区社協）の連携・連帯感をより強固なものとし、社協組織全体で様々な課題の解決に向けて取り組んでいくため、各団体の代表者による研修会を開催 「各地区の買い物支援やお出かけサポートの実情について」 (1)おだタク・おだチケ実証事業 地域交通課 主査 増田 祐士 氏 (2)出張商店街 橘商工会 事務局長 大村 光俊氏 (3)お出かけサポート 片浦地区まちづくり委員会 委員長 青木 功 氏 潤生園みんなの家たじま 管理者 西山 墨 氏
であってつながる であ・つな交流会	2月26日	地域福祉活動計画に関するヒアリングの結果、地域で福祉活動を行う方々や社会福祉法人等団体の両者から、互いにつながりを求める意見等があったことを受け、であってつながる『であ・つな交流会』を開催（市内社会福祉法人交流会としても位置付け） ヒアリングシート結果報告 夢発表1 万年地区青年会連合のみなさん 『“あたりまえ”にあったことを“あたりまえ”に残したい』 夢発表2 デイセンター永耕 香川 浩志 氏 『障がい施設利用者が地域の高齢者の支援を』 参加者61名 地区社協の構成団体をはじめとする地域の活動者、市内社会福祉法人、地域包括支援センター、地域事業所連絡会、行政職員等

8 【各種支援事業】

【高齢者対策事業】

令和6年度における事業成果

生活支援体制整備事業コーディネーター業務により、関係機関等との連携が図られました。アクティブシニア応援ポイント事業については、高齢者の集いの場等で効果的な周知啓発を行い、前年度に比べて、登録者数、活動数ともに増加し、社会参加や生きがいづくりにつなげることができました。

その他の事業では、継続的な支援を行うことにより、効果的な事業展開を図ることができました。

事業名等	期 日	内 容 等					
福祉活動助成 (年末たすけあい義援金配分事業)	6 月 20 日 (交付日)	小田原市老人クラブ連合会に事業費の助成					
食の自立支援事業 (受託事業)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 年間配食状況 【高齢介護課分】					
		内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計
		普通食数	1,142	1,054	1,080	1,005	4,281
		特別食数	749	878	953	988	3,568
		合計	1,891	1,932	2,033	1,993	7,849

		【障がい福祉課分】 <table><tr><td>内容等/月</td><td>4～6 月</td><td>7～9 月</td><td>10～12 月</td><td>1～3 月</td><td>合計</td></tr><tr><td>普通食数</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>特別食数</td><td>150</td><td>127</td><td>66</td><td>61</td><td>404</td></tr><tr><td>合計</td><td>150</td><td>127</td><td>66</td><td>61</td><td>404</td></tr></table> 【合計（高齢介護課分＋障がい福祉課分）】 <table><tr><td>内容等/月</td><td>4～6 月</td><td>7～9 月</td><td>10～12 月</td><td>1～3 月</td><td>合計</td></tr><tr><td>普通食数</td><td>1,142</td><td>1,054</td><td>1,080</td><td>1,005</td><td>4,281</td></tr><tr><td>特別食数</td><td>899</td><td>1,005</td><td>1,019</td><td>1,049</td><td>3,972</td></tr><tr><td>合計</td><td>2,041</td><td>2,059</td><td>2,099</td><td>2,054</td><td>8,253</td></tr></table> 2 利用者数 【高齢介護課分】 <table><tr><td>内容等/月</td><td>4～6 月</td><td>7～9 月</td><td>10～12 月</td><td>1～3 月</td><td>合計</td></tr><tr><td>普通食数</td><td>67</td><td>64</td><td>63</td><td>62</td><td>256</td></tr><tr><td>特別食数</td><td>37</td><td>41</td><td>47</td><td>49</td><td>174</td></tr><tr><td>合計</td><td>104</td><td>105</td><td>110</td><td>111</td><td>430</td></tr></table> 【障がい福祉課分】 <table><tr><td>内容等/月</td><td>4～6 月</td><td>7～9 月</td><td>10～12 月</td><td>1～3 月</td><td>合計</td></tr><tr><td>普通食数</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>特別食数</td><td>9</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td><td>21</td></tr><tr><td>合計</td><td>9</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td><td>21</td></tr></table> 3 配食事業者数（再委託） … 7 事業者（年度末時点）	内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計	普通食数	0	0	0	0	0	特別食数	150	127	66	61	404	合計	150	127	66	61	404	内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計	普通食数	1,142	1,054	1,080	1,005	4,281	特別食数	899	1,005	1,019	1,049	3,972	合計	2,041	2,059	2,099	2,054	8,253	内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計	普通食数	67	64	63	62	256	特別食数	37	41	47	49	174	合計	104	105	110	111	430	内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計	普通食数	0	0	0	0	0	特別食数	9	6	3	3	21	合計	9	6	3	3	21
内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計																																																																																													
普通食数	0	0	0	0	0																																																																																													
特別食数	150	127	66	61	404																																																																																													
合計	150	127	66	61	404																																																																																													
内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計																																																																																													
普通食数	1,142	1,054	1,080	1,005	4,281																																																																																													
特別食数	899	1,005	1,019	1,049	3,972																																																																																													
合計	2,041	2,059	2,099	2,054	8,253																																																																																													
内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計																																																																																													
普通食数	67	64	63	62	256																																																																																													
特別食数	37	41	47	49	174																																																																																													
合計	104	105	110	111	430																																																																																													
内容等/月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	合計																																																																																													
普通食数	0	0	0	0	0																																																																																													
特別食数	9	6	3	3	21																																																																																													
合計	9	6	3	3	21																																																																																													
アクティブシニア 応援ポイント事業 （受託事業）	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 ボランティア受入施設 104 施設 5 事業 有料老人ホーム 14／サービス付き高齢者住宅 4／特別養護老人ホーム 9 ／介護老人保健施設 5／グループホーム 15／短期入所施設 1／軽費 老人ホーム 1／小規模多機能型居宅介護施設 4／通所介護施設 18 ／住民主体型サービス事業所 1／認知症対応型通所介護施設 3／ 障がい者福祉施設 12／地域包括支援センター3／小田原市施設・ 事業 35 2 ボランティア活動参加登録者 (1) 登録者数 151 名 内訳 更新者 81 名／新規登録者 70 名 (2) 年齢分布 <table><tr><td>年齢</td><td>60～64</td><td>65～69</td><td>70～74</td><td>75～79</td><td>80～84</td><td>85～89</td><td>90～</td><td>合計</td></tr><tr><td>人数</td><td>16</td><td>22</td><td>27</td><td>45</td><td>27</td><td>12</td><td>2</td><td>151</td></tr><tr><td>男性</td><td>4</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>2</td><td>0</td><td>28</td></tr><tr><td>女性</td><td>12</td><td>17</td><td>23</td><td>38</td><td>21</td><td>10</td><td>2</td><td>123</td></tr></table>	年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	合計	人数	16	22	27	45	27	12	2	151	男性	4	5	4	7	6	2	0	28	女性	12	17	23	38	21	10	2	123																																																												
年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	合計																																																																																										
人数	16	22	27	45	27	12	2	151																																																																																										
男性	4	5	4	7	6	2	0	28																																																																																										
女性	12	17	23	38	21	10	2	123																																																																																										

アクティブシニア
応援ポイント事業
(受託事業)

4月1日
～
3月31日

3 ボランティア活動数

月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
スタンプ数	892	837	942	867	3,538
延べ人数	486	466	541	510	2,003

1時間＝1スタンプ＝1人＝1活動数

4 ポイント交換数＜交換期間：2024年4月1日～7月31日＞

月	4月	5月	6月	7月	合計	
ポイント数	246,000	13,000	2,000	0	261,000	
内訳	1,000	2	1	0	0	3
	2,000	2	0	1	0	3
	3,000	6	1	0	0	7
	4,000	3	1	0	0	4
	5,000	42	1	0	0	43
交換人数		55	4	1	0	60
引換商品（個）		82	5	1	0	88

※2023年4月1日から2024年3月31日までの活動に対し付与されたスタンプ数に応じ、ポイント交換されたもの

5 参加希望者向け説明会

より多くの方に参加していただくため、参加希望者向け説明会を実施しました。

No.	期日	会場	内容	参加者数
1	6月21日	川東タウンセンター マロニエ	事業説明、体験談、ボランティアの心得等	5名
2	6月27日	おだわら市民交流センターUMECO		13名
3	7月9日	川東タウンセンター マロニエ		7名
4	8月30日	おだわら市民交流センターUMECO		台風のため中止
5	9月27日	川東タウンセンター マロニエ		3名

6 登録者向けセミナー

登録者同士で情報交換や交流をしていただく機会として、登録者向けセミナーを開催しました。

日時 10月31日

会場 おだわら市民交流センターUMECO

アクティブシニア 応援ポイント事業 (受託事業)	4月1日 ～ 3月31日	内容 ①講話「元気に食べて健康長寿」 講師：中北薬品株式会社 管理栄養部 管理栄養士 松川遥花 氏 ②交流会 参加者 9名 7 視察受け入れに協力 日時 8月29日 会場 おだわら総合医療福祉会館 内容 ①アクティブシニア応援ポイント事業について ②小田原市における高齢者の雇用及び福祉活動支援の現状について 訪問団体 韓国忠清南道シニアクラブ協会 参加者 24人、通訳1人 8 周知・啓発について (1)チラシの作成・配布 説明会のチラシを作成し、市内20カ所に配架を依頼するとともに、市が主催する短期集中通所型サービス事業第8回目や体操教室、脳トレ教室、社協関係福祉団体が行う会議等で事業説明・チラシ配布を行いました。 (2)市広報誌とデジタルサイネージの掲載 市広報誌に記事を掲載するとともに市内2カ所（アークロード、ミナカ）に設置されているデジタルサイネージでの情報発信を行いました。 (3)PR用品の作成及び配布、在庫管理 オリジナルポーチを作成し、登録者へ配布することとしました。 (4)通信誌「はっするきゃっする通信」の発行 登録者、受入施設の紹介や事業報告などを掲載し、登録者及び受入施設等に配付しました。（9月・3月発行） (5)アンケート調査を実施 受入施設及び参加登録者にアンケート調査を実施しました。
---	-----------------------------	--

生活支援体制整備事業
コーディネーター業務
(受託事業)

4月1日
～
3月31日

地域における高齢者の生活支援等サービスの構築に向けたコーディネート機能を担うことを目的に、連合自治会（地区社協）を単位としてコーディネーターを配置しました。
具体的には、次の各項目に沿った地域の活動を市に報告し、市全体のコーディネーター（市職員）と情報を共有しました。

1 地域資源（活動）として報告したもの

報告内容	報告件数
資源把握 新規に把握した活動件数	1,550
資源開発 地域に必要なサービス（活動）の開発件数	12
活動する場 元気な高齢者が担い手として活動する場（サロン）等の件数	1,159
マッチング 支援ニーズとサービス提供主体の活動をマッチングした件数	20

2 協議体として報告したもの

報告内容	報告件数
<協議体の目標> 多様な主体が参画する定期的な情報の共有・連携強化の場として「協議体」の会議を運営する。 <令和6年度の報告内容> 地区社協の諸会議やまちづくり委員会関連の会議等を協議体として位置付けて報告 また、ネットワーク構築として、関係者間の情報共有等を目的に協議する場についても報告	179

3 地域包括支援センターが主体的に関わる高齢者のつどいの場への保険加入負担

地域包括支援センターが主体的に関わる通いの場等に対する全社協ボランティア行事用保険の加入保険料の負担

【認知症カフェ】または【サロン】

No	保険加入の申し込みのあった通いの場（地域包括名）【種別】
1	じょうなんカフェ刻きめきチトセヤ（じょうなん）【認】
2	フラワークラブ（はくさん）【サ】
3	オレンジカフェこうちなか（ひがしとみず）【認】
4	ろばのあし（とよかわ・かみふな）【認】
5	サロン「ちょっとそこまで」（さかわ・こやわた・ふじみ）【サ】
6	ポッチャの会（さかわ・こやわた・ふじみ）【サ】
7	オレンジカフェさかわこやわた（さかわ・こやわた・ふじみ）【サ】

生活支援体制整備事業 コーディネーター業務 (受託事業)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	4 高校生の教えるスマホ教室 生活必需品となったスマートフォンの操作に苦手意識のある高齢者を対象としたスマホ教室を地域包括支援センターの協力を得て開催。デジタル機器の扱いに抵抗のない高校生に講師を依頼し、スマホの操作に困っている高齢者と若者との交流の機会とした。また、パラスポーツ「ボッチャ交流会」を開催。 【講師】 明徳学園相洋高等学校社会福祉部 【協力】 地域包括支援センターしろやま・クリスチャンセンター・小田原市高齢介護課（生活支援コーディネーター第1層） 【事前学習】 <table><tr><th>期日</th><th>内容</th></tr><tr><td>6 月 10 日</td><td>高齢者を知る勉強会（高齢者疑似体験） 講師 地域包括支援センターしろやま</td></tr></table> 【スマホ教室】 <table><tr><th>No.</th><th>期日</th><th>参加者数</th><th>講師数 (歳性)</th><th>協力</th><th>場所</th></tr><tr><td>1</td><td>7 月 30 日</td><td>7</td><td>7</td><td>包括しろやま</td><td>宝安寺社会事業部 茶のまある</td></tr><tr><td>2</td><td>8 月 2 日</td><td>8</td><td>7</td><td>久野地区地域福祉 コーディネーター会</td><td>久野区民会館</td></tr></table> 【ボッチャ交流会】 <table><tr><th>No.</th><th>期日</th><th>参加者数</th><th>講師数 (歳性)</th><th>協力</th><th>場所</th></tr><tr><td>1</td><td>12 月 10 日</td><td>6</td><td>6</td><td>包括しろやま クリスチャンセンター</td><td>クリスチャンセンター</td></tr></table> (ボランティアセンター再掲)	期日	内容	6 月 10 日	高齢者を知る勉強会（高齢者疑似体験） 講師 地域包括支援センターしろやま	No.	期日	参加者数	講師数 (歳性)	協力	場所	1	7 月 30 日	7	7	包括しろやま	宝安寺社会事業部 茶のまある	2	8 月 2 日	8	7	久野地区地域福祉 コーディネーター会	久野区民会館	No.	期日	参加者数	講師数 (歳性)	協力	場所	1	12 月 10 日	6	6	包括しろやま クリスチャンセンター	クリスチャンセンター
		期日	内容																																	
		6 月 10 日	高齢者を知る勉強会（高齢者疑似体験） 講師 地域包括支援センターしろやま																																	
		No.	期日	参加者数	講師数 (歳性)	協力	場所																													
		1	7 月 30 日	7	7	包括しろやま	宝安寺社会事業部 茶のまある																													
2	8 月 2 日	8	7	久野地区地域福祉 コーディネーター会	久野区民会館																															
No.	期日	参加者数	講師数 (歳性)	協力	場所																															
1	12 月 10 日	6	6	包括しろやま クリスチャンセンター	クリスチャンセンター																															
5 市営住宅食料支援における惣菜提供支援 高齢者が多く入居している市営住宅で開催される地域住民主体の食料配布の際に実施される報徳食品支援センターの惣菜提供に対し、惣菜容器の提供を実施 【実施時期】 令和 6 年 12 月・令和 7 年 2 月 【対 象】 桑原住宅・仲沢住宅・籠場住宅・久野住宅・春木住宅 約 176 世帯																																				
認知症の方々にカフェでオーダーをとるなどの仕事を接客として担当していただくことで、注文を間違えることがあっても、笑顔で受け入れる寛容な社会づくりのきっかけとして開催に協力 (地域共生社会推進団体応援補助事業) 【主催】 小田原市グループホーム・小規模多機能連絡会 【協力】 地域包括支援センターしろやま・はくおう／福) 宝安寺社会事業部・高齢介護課・社会福祉協議会																																				
注文をまちがえるあつまえるかふえ																																				
11 月 23 日																																				

[児童対策事業]

令和 6 年度における事業成果

交通遺児世帯や父子家庭の児童生徒に対する支援、また、里親会等に継続的な助成を行い、児童福祉における効果的な事業展開を図ることができました。

事業名等	期 日	内 容 等
交通遺児援護事業	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	対象人員・世帯 3 名（2 世帯） <見舞金贈呈> 該当者なし ※令和 5 年 1 1 月 1 日から保護者が交通事故により、重度障害（身体障害者 1 級、身体障害者 2 級、精神障害者 1 級）を負った場合も対象としました。 <激励金贈呈> 該当者なし <支度金贈呈> 3 名 内訳：中学校入学者 1 名 中学校卒業生 1 名 高等学校卒業生 1 名 <祝い金贈呈> 該当者なし <支給品贈呈> 3 名 内訳：小学生 1 名、中学生 1 名、高等学校生 1 名
父子家庭援護事業 (年末たすけあい義援金配分事業)	12 月～1 月	5 3 名に図書カードを贈呈
福祉活動助成 (年末たすけあい義援金配分事業)	6 月 20 日 (交付日)	母子寡婦福祉会に事業費の助成
	7 月 22 日 (交付日)	西湘なでしこ会に事業費の助成
	1 月 10 日 (交付日)	小田原市子ども会連絡協議会に事業費の助成

【障がい者対策事業】

令和 6 年度における事業成果

障がい者福祉活動団体等へ継続的に支援を行い、障がい者の円滑な参加に繋げることができました。市が設置した地域障害者自立支援協議会の運営にも協力しました。

事業名等	期 日	内 容 等
地域障害者自立 支援協議会	全体会 ① 6 月 28 日 ② 11 月 28 日 ③ 3 月 17 日	小田原市、箱根町、真鶴町及び湯河原町において、障がい者の地域での自立生活を支えるため、相談支援事業の適切な実施、関係機関のネットワーク構築、差別の解消を推進することを目的に開催されました。
	権利擁護部会 1 月 22 日	「障がい者虐待防止」の研修会及びグループワークに参加しました。担当職員 1 名出席

地域障害者自立支援協議会	精神障がい者 地域生活 支援部会 ① 6月 5日 ②10月 16日 ③ 3月 10日 (研修会)	精神障がい者地域生活支援を目的とした精神障がいに関する相談 先フローチャートの使用について意見交換を行いました。 職員 2 名出席 小田原市精神障がい者ピアサポート事業との合同研修会 職員 3 名出席 「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムについて」 「双極症と生きていく」 講師 神奈川県保健福祉大学 行實志都子教授 おだわらピアステーション 当事者
デジタルギフト 説明会	3月 17日	障がい者施設の製品を「福祉とつながれるデジタルギフト」として、取り扱う企業（青葉ギフト）の説明会を実施 【参加施設】9施設 【協力】障がい福祉課

9 【ボランティアセンター活動】

令和6年度における事業成果

ボランティア相談のうち、ボランティアへの相談援助では、ごみ捨て、障がい児・者の送迎などの生活支援の相談が増加し、新型コロナウイルスの影響により、減少していた福祉施設や地域の集いのイベント協力（レクリエーションボランティア）の相談も増加しました。

ボランティア活動者が増加する一方で、ボランティア育成を目的とするボランティアスクールや福祉体験学習の開催方法については、周知方法も含め検証が必要となりました。

また、ICTを取り入れ、業務の効率化に取り組みました。

事業名等	期 日	内 容 等												
ボランティア相談と 拠点の提供	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	学生や社会人など、幅広い市民の方々が活用しやすいボランティ アセンターを目指して、相談対応等を行いました。 (開館日 月曜日～金曜日 午前 8 時 30 分～午後 5 時まで)												
ボランティア依頼等 の相談受付及び 連絡調整	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 ボランティアへの援助依頼等の相談 … 119 件 高齢者、障がい児・者の介護者、または本人から寄せられる日 常生活上の相談や、行政や各種団体から寄せられるイベント等 への協力依頼などの相談を受け付け、対応していただけるボラ ンティアとの連絡調整を行いました。 (1) 高齢者からの相談 …17 件 <table><tr><th>内 容</th><th>件数</th></tr><tr><td>送迎等外出支援</td><td>2</td></tr><tr><td>話し相手等生活支援</td><td>2</td></tr><tr><td>ゴミ捨て等生活支援</td><td>7</td></tr><tr><td>イベント等への協力</td><td>2</td></tr><tr><td>その他</td><td>4</td></tr></table>	内 容	件数	送迎等外出支援	2	話し相手等生活支援	2	ゴミ捨て等生活支援	7	イベント等への協力	2	その他	4
内 容	件数													
送迎等外出支援	2													
話し相手等生活支援	2													
ゴミ捨て等生活支援	7													
イベント等への協力	2													
その他	4													

ボランティア依頼等の相談受付及び連絡調整	4月1日 ～ 3月31日	(2) 障がい児・者からの相談 …40 件																																				
		<table><tr><th>内 容</th><th>件数</th></tr><tr><td>送迎等外出支援</td><td>13</td></tr><tr><td>話し相手等生活支援</td><td>5</td></tr><tr><td>ゴミ捨て等生活支援</td><td>9</td></tr><tr><td>遊び相手等の生活支援</td><td>7</td></tr><tr><td>その他</td><td>6</td></tr></table>	内 容	件数	送迎等外出支援	13	話し相手等生活支援	5	ゴミ捨て等生活支援	9	遊び相手等の生活支援	7	その他	6																								
		内 容	件数																																			
		送迎等外出支援	13																																			
		話し相手等生活支援	5																																			
		ゴミ捨て等生活支援	9																																			
		遊び相手等の生活支援	7																																			
		その他	6																																			
		(3) 行政、福祉施設、団体からの相談…62 件																																				
		<table><tr><th>内 容</th><th>件数</th></tr><tr><td>送迎等外出支援</td><td>9</td></tr><tr><td>理・美容等技術支援</td><td>2</td></tr><tr><td>ゴミ捨て等生活支援</td><td>1</td></tr><tr><td>遊び相手等の生活支援</td><td>10</td></tr><tr><td>イベント等への協力</td><td>37</td></tr><tr><td>趣味活動等指導支援</td><td>3</td></tr></table>	内 容	件数	送迎等外出支援	9	理・美容等技術支援	2	ゴミ捨て等生活支援	1	遊び相手等の生活支援	10	イベント等への協力	37	趣味活動等指導支援	3																						
内 容	件数																																					
送迎等外出支援	9																																					
理・美容等技術支援	2																																					
ゴミ捨て等生活支援	1																																					
遊び相手等の生活支援	10																																					
イベント等への協力	37																																					
趣味活動等指導支援	3																																					
2 その他の相談 … 124 件																																						
(1) これから活動を希望する方やボランティア自身からの相談 ………… 53 件																																						
(2) 研修・講座の開催方法や講師の紹介等の学習相談 ………… 10 件																																						
(3) その他の相談（各種制度の紹介、広報依頼、寄付等） ………… 61 件																																						
年間延べ相談・連絡調整件数（上記 1+2） ……243 件																																						
登録ボランティアの状況等（参考）	3月31日 現 在	1 個人登録ボランティア数 … 244 名																																				
		(1)年齢・性別属性																																				
		<table><tr><th>年 代</th><th>男性(名)</th><th>女性 (名)</th><th>計 (名)</th></tr><tr><td>～30 歳</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>31～40 歳</td><td>5</td><td>23</td><td>28</td></tr><tr><td>41～50 歳</td><td>11</td><td>18</td><td>29</td></tr><tr><td>51～60 歳</td><td>18</td><td>28</td><td>46</td></tr><tr><td>61～70 歳</td><td>11</td><td>36</td><td>47</td></tr><tr><td>71～80 歳</td><td>14</td><td>50</td><td>64</td></tr><tr><td>81 歳以上</td><td>8</td><td>19</td><td>27</td></tr><tr><td>合 計</td><td>68</td><td>176</td><td>244</td></tr></table>	年 代	男性(名)	女性 (名)	計 (名)	～30 歳	1	2	3	31～40 歳	5	23	28	41～50 歳	11	18	29	51～60 歳	18	28	46	61～70 歳	11	36	47	71～80 歳	14	50	64	81 歳以上	8	19	27	合 計	68	176	244
		年 代	男性(名)	女性 (名)	計 (名)																																	
		～30 歳	1	2	3																																	
		31～40 歳	5	23	28																																	
		41～50 歳	11	18	29																																	
		51～60 歳	18	28	46																																	
		61～70 歳	11	36	47																																	
		71～80 歳	14	50	64																																	
81 歳以上	8	19	27																																			
合 計	68	176	244																																			
(2)職業別属性																																						
<table><tr><th>属 性</th><th>人 数</th></tr><tr><td>学生</td><td>1</td></tr><tr><td>勤労者</td><td>89</td></tr><tr><td>主婦</td><td>88</td></tr><tr><td>自営業</td><td>14</td></tr><tr><td>無職・その他</td><td>52</td></tr><tr><td>合 計</td><td>244</td></tr></table>	属 性	人 数	学生	1	勤労者	89	主婦	88	自営業	14	無職・その他	52	合 計	244																								
属 性	人 数																																					
学生	1																																					
勤労者	89																																					
主婦	88																																					
自営業	14																																					
無職・その他	52																																					
合 計	244																																					

登録ボランティアの 状況等（参考）	3月31日 現在	2 登録ボランティアグループ…83グループ(会員数:2,199名) 3 総登録者数（個人+グループ会員数） … 2,443名 ※令和6年度登録ボランティアグループ意向確認調査実施 ※令和3年度個人ボランティア登録意向確認調査実施																																																																																																									
ボランティアセンター 寄託金配分事業	9月27日	本協議会ボランティアセンターに登録しているグループ等の活動を支援するための一部経費を助成しました。 ・助成対象：ボランティアセンター登録ボランティアグループ 46グループ ・交 付 額：148万9千円 ・財 源：ボランティアセンター寄託金と一般財源として繰り入れされた共同募金配分事業費 ・配分方法：ボランティアセンター運営委員会で検討																																																																																																									
ボランティアセンター 寄託品配分状況	4月1日 ～ 3月31日	・個人 73件 ・施設／団体 167件																																																																																																									
福祉ボランティア スクール	4月～3月	福祉ボランティア活動に参加をしたいと考えている方を対象に、年間を通じてボランティアとしての技術的な養成、育成を目的に実施しました。 <table><tr><td>No.</td><td>講座名</td><td>延人数</td><td>開催期間</td><td>回数</td></tr><tr><td>1</td><td>録音ボランティア養成基礎講座</td><td>56</td><td>10/15～11/19</td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>小田原録音奉仕会</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>初心者のための朗読講習会</td><td>74</td><td>5/16～6/27</td><td>7</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>小田原朗読ボランティアもくせい会</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>点訳ボランティア勉強会</td><td>30</td><td>7/1～2/28</td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>点訳赤十字奉仕団</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>手話入門講座（昼間）</td><td>153</td><td>6/6～7/4</td><td>6</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>手話サークル松の会</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>入門手話講習会（夜間）</td><td>100</td><td>6/6～7/4</td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>手話サークル城の会</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>手話中級講座（昼間）</td><td>159</td><td>4/30～2/25</td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>手話サークルたんぽぽ</td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>要約筆記入門講座</td><td>70</td><td>2/4～2/25</td><td>3</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>要約筆記サークルこゆるぎ</td><td></td></tr><tr><td>8</td><td>傾聴ボランティア養成講座</td><td>60</td><td>10/3～11/7</td><td>6</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>傾聴ボランティア「ミミの会」</td><td></td></tr><tr><td>9</td><td>精神保健福祉ボランティア講座（基礎）</td><td>32</td><td>6/21～7/26</td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>曽我病院他</td><td></td></tr><tr><td>10</td><td>はじめての福祉ボランティア講座（おだわら市民学校）</td><td>136</td><td>6/14～2/7</td><td>15</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>小田原市生涯学習課</td><td></td></tr></table>	No.	講座名	延人数	開催期間	回数	1	録音ボランティア養成基礎講座	56	10/15～11/19	5				小田原録音奉仕会		2	初心者のための朗読講習会	74	5/16～6/27	7				小田原朗読ボランティアもくせい会		3	点訳ボランティア勉強会	30	7/1～2/28	5				点訳赤十字奉仕団		4	手話入門講座（昼間）	153	6/6～7/4	6				手話サークル松の会		5	入門手話講習会（夜間）	100	6/6～7/4	5				手話サークル城の会		6	手話中級講座（昼間）	159	4/30～2/25	5				手話サークルたんぽぽ		7	要約筆記入門講座	70	2/4～2/25	3				要約筆記サークルこゆるぎ		8	傾聴ボランティア養成講座	60	10/3～11/7	6				傾聴ボランティア「ミミの会」		9	精神保健福祉ボランティア講座（基礎）	32	6/21～7/26	5				曽我病院他		10	はじめての福祉ボランティア講座（おだわら市民学校）	136	6/14～2/7	15				小田原市生涯学習課	
No.	講座名	延人数	開催期間	回数																																																																																																							
1	録音ボランティア養成基礎講座	56	10/15～11/19	5																																																																																																							
			小田原録音奉仕会																																																																																																								
2	初心者のための朗読講習会	74	5/16～6/27	7																																																																																																							
			小田原朗読ボランティアもくせい会																																																																																																								
3	点訳ボランティア勉強会	30	7/1～2/28	5																																																																																																							
			点訳赤十字奉仕団																																																																																																								
4	手話入門講座（昼間）	153	6/6～7/4	6																																																																																																							
			手話サークル松の会																																																																																																								
5	入門手話講習会（夜間）	100	6/6～7/4	5																																																																																																							
			手話サークル城の会																																																																																																								
6	手話中級講座（昼間）	159	4/30～2/25	5																																																																																																							
			手話サークルたんぽぽ																																																																																																								
7	要約筆記入門講座	70	2/4～2/25	3																																																																																																							
			要約筆記サークルこゆるぎ																																																																																																								
8	傾聴ボランティア養成講座	60	10/3～11/7	6																																																																																																							
			傾聴ボランティア「ミミの会」																																																																																																								
9	精神保健福祉ボランティア講座（基礎）	32	6/21～7/26	5																																																																																																							
			曽我病院他																																																																																																								
10	はじめての福祉ボランティア講座（おだわら市民学校）	136	6/14～2/7	15																																																																																																							
			小田原市生涯学習課																																																																																																								

福祉ボランティア スクール	4月～3月	<table><tr><td>No.</td><td>講座名</td><td>延人数</td><td>開催期間</td><td>回数</td></tr><tr><td>11</td><td>障がい児支援ボランティア講座</td><td>36</td><td>5/24～6/14</td><td>3</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">小田原支援学校</td></tr><tr><td>12</td><td>ボランティアいちから講座</td><td>18</td><td>5/15、5/22</td><td>2</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">箱根町社協</td></tr><tr><td>13</td><td>地区ボランティアクラブ研修会</td><td>51</td><td>6/24</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">本協議会主催</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>975</td><td colspan="2"></td></tr></table>	No.	講座名	延人数	開催期間	回数	11	障がい児支援ボランティア講座	36	5/24～6/14	3			小田原支援学校			12	ボランティアいちから講座	18	5/15、5/22	2			箱根町社協			13	地区ボランティアクラブ研修会	51	6/24	1			本協議会主催			合計		975		
No.	講座名	延人数	開催期間	回数																																						
11	障がい児支援ボランティア講座	36	5/24～6/14	3																																						
		小田原支援学校																																								
12	ボランティアいちから講座	18	5/15、5/22	2																																						
		箱根町社協																																								
13	地区ボランティアクラブ研修会	51	6/24	1																																						
		本協議会主催																																								
合計		975																																								
福祉施設体験学習	① 7月 29 日 ② 8月 7 日	次代を担う児童・生徒から社会人を対象に、福祉施設において障がい児者や高齢者の方たちと直接ふれあい、楽しく交流することで、社会福祉に理解と関心を持つ最初のステップとなり、心豊かな人間性を育むことを目的に体験学習を開催しました。 <table><tr><td>No.</td><td>施設名</td><td>日程</td><td colspan="2">参加人員</td></tr><tr><td rowspan="3">1</td><td rowspan="3">小田原市障害児通園施設 「つくしんぼ教室」本園・分園</td><td rowspan="3">7/29(月)</td><td colspan="2">2</td></tr><tr><td>小学生</td><td>1</td></tr><tr><td>中学生</td><td>1</td></tr><tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">潤生園在宅介護総合センター 「れんげの里」</td><td rowspan="2">8/7(水)</td><td colspan="2">1</td></tr><tr><td>小学生</td><td>1</td></tr></table>	No.	施設名	日程	参加人員		1	小田原市障害児通園施設 「つくしんぼ教室」本園・分園	7/29(月)	2		小学生	1	中学生	1	2	潤生園在宅介護総合センター 「れんげの里」	8/7(水)	1		小学生	1																			
No.	施設名	日程	参加人員																																							
1	小田原市障害児通園施設 「つくしんぼ教室」本園・分園	7/29(月)	2																																							
			小学生	1																																						
			中学生	1																																						
2	潤生園在宅介護総合センター 「れんげの里」	8/7(水)	1																																							
			小学生	1																																						
福祉体験学習	① 7月 31 日 ② 8月 6 日 ③ 8月 9 日	次代を担う児童・生徒から学生を対象に、夏休みの期間を対象に福祉について関心を持ち、心豊かな人間性を育むことを目的として短時間の体験学習を開催しました。 <table><tr><td>No.</td><td>講座名</td><td>講師</td><td>開催日</td><td colspan="2">参加人員</td></tr><tr><td rowspan="2">1</td><td rowspan="2">こころのバリアをとりのぞく 「車イス体験&高齢者疑似体験」</td><td rowspan="2">市社協 一般社団法人 神奈川県西地区 リハビリテーション協議会</td><td rowspan="2">7/31</td><td colspan="2">1</td></tr><tr><td>小学生</td><td>1</td></tr><tr><td rowspan="3">2</td><td rowspan="3">目と目で伝え合い、 学び合う 「手話体験講座」</td><td rowspan="3">手話サークル たんぽぽ</td><td rowspan="3">8/6</td><td colspan="2">4</td></tr><tr><td>小学生</td><td>2</td></tr><tr><td>中学生</td><td>1</td></tr><tr><td rowspan="3">3</td><td rowspan="3">災害時の避難生活を快適にするコツ 「ダンボールベッド を作ってみよう」</td><td rowspan="3">小田原市 消防職員協議会</td><td rowspan="3">8/9</td><td colspan="2">8</td></tr><tr><td>小学生</td><td>6</td></tr><tr><td>中学生</td><td>2</td></tr></table>	No.	講座名	講師	開催日	参加人員		1	こころのバリアをとりのぞく 「車イス体験&高齢者疑似体験」	市社協 一般社団法人 神奈川県西地区 リハビリテーション協議会	7/31	1		小学生	1	2	目と目で伝え合い、 学び合う 「手話体験講座」	手話サークル たんぽぽ	8/6	4		小学生	2	中学生	1	3	災害時の避難生活を快適にするコツ 「ダンボールベッド を作ってみよう」	小田原市 消防職員協議会	8/9	8		小学生	6	中学生	2						
No.	講座名	講師	開催日	参加人員																																						
1	こころのバリアをとりのぞく 「車イス体験&高齢者疑似体験」	市社協 一般社団法人 神奈川県西地区 リハビリテーション協議会	7/31	1																																						
				小学生	1																																					
2	目と目で伝え合い、 学び合う 「手話体験講座」	手話サークル たんぽぽ	8/6	4																																						
				小学生	2																																					
				中学生	1																																					
3	災害時の避難生活を快適にするコツ 「ダンボールベッド を作ってみよう」	小田原市 消防職員協議会	8/9	8																																						
				小学生	6																																					
				中学生	2																																					

福祉体験出前講座 (車イス介助法他)	4月～3月	＜車イス介助法・高齢者疑似体験＞ 社会福祉協議会の職員が地域に出向き、市民に対して体験学習を行いました。			
		No.	期日	対象	参加人数
		1	6月13日	神奈川県立小田原高等学校定時制	36名
		2	7月9日	早川地区きずなチーム	26名
		3	10月17日	ヒルトン小田原リゾート＆SPA (協力：一般社団法人 神奈川県西部地区リハビリテーション協議会)	13名
		4	3月18日		13名
		＜車イスバスケットボール講座＞			
		No.	期日	対象	参加人数
		1	10月8日	小田原市立富水小学校	89名
		2	11月1日	小田原市立豊川小学校	87名
災害ボランティアセンター 研修会・打合せ等	(打合せ) 4月1日～ 3月31日	小田原市災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに関して、関係団体との打ち合わせを重ね、改訂に向けて方向性を検討しました。			
	(研修会) 1月28日	小田原市災害ボランティアセンター設置運営マニュアルをもとに訓練を実施しました。 参加団体 西湘災害ボランティアネットワーク・小田原市・神奈川県社会福祉協議会・箱根町社会福祉協議会・真鶴町社会福祉協議会・湯河原町社会福祉協議会・小田原青年会議所ほか 計47名（市社協職員含む）			
小田原市 精神保健福祉 地域交流事業	実行委員会 5～3月	精神保健福祉に関する市民を対象とした展示等の啓発事業を実施しました。 実施にあたっては、市内の精神保健福祉関連機関で実行委員会を構成し、実行委員に職員を派遣しました。			
	10月26日	おだわらハートフェスタ 【会場】「ハルネ小田原」うめまる広場 【内容】こころの病に関するパネルや各団体の展示、福祉施設手作り製品販売、アルコール体質判定、心理士による心理検査			
	2月17日 ～2月21日	市役所2階市民ロビーへの展示 【内容】こころの病に関するパネルや各団体の展示			

プレイパーク	① 3月27日 ② 3月28日	子どもの居場所づくりとボランティアの活動の場として開催 【場所】上府中公園多目的広場 【共催】pp@seisho 【協力】プレイリーダー 高橋利道氏／小田原市事業協会																																		
子どもの居場所づくり連絡会	11月29日	【内容】 講話「子ども若者支援課『はーもにい』の取組みについて 市内活動団体による活動内容発表と交流会 (発表) しもなかふれあい食堂・サンちゃんのおうち・プレイパーク 【参加者】 子どもの居場所づくり団体 23 団体・福祉政策課・地域政策課・子ども若者支援課・青少年課・社協職員 45 名																																		
なりわい交流館 野菜市	第3土曜日 4回開催	幸地区に所在するなりわい交流館が地域貢献を目的に住民のニーズがある野菜の販売を希望したことにより、障がい福祉施設が生産した野菜等の販売を実施 協力：社会福祉法人宝安寺社会事業部・NPO法人一粒の麦																																		
高校生が教える スマホ教室	6月10日 ～ 12月10日	生活必需品となったスマートフォンの操作に苦手意識のある高齢者を対象としたスマホ教室を、地域包括支援センターの協力を得て開催。デジタル機器の扱いに抵抗のない高校生に講師を依頼し、スマホの操作に困っている高齢者と若者との交流の機会とした。また、パラスポーツ「ボッチャ交流会」を開催。 【講師】明德学園相洋高等学校社会福祉部 【協力】地域包括支援センターしろやま・クリスチャンセンター・小田原市高齢介護課（生活支援コーディネーター第1層） 【事前学習】 <table><tr><th>期日</th><th>内容</th></tr><tr><td>6月10日</td><td>高齢者を知る勉強会（高齢者疑似体験） 講師 地域包括支援センターしろやま</td></tr></table> 【スマホ教室】 <table><tr><th>No.</th><th>期日</th><th>参加者数</th><th>講師数 (高校生)</th><th>協力</th><th>場所</th></tr><tr><td>1</td><td>7月30日</td><td>7</td><td>7</td><td>包括しろやま</td><td>宝安寺社会事業部 茶のまある</td></tr><tr><td>2</td><td>8月2日</td><td>8</td><td>7</td><td>久野地区地域福祉 コーディネーター会</td><td>久野区民会館</td></tr></table> 【ボッチャ交流会】 <table><tr><th>No.</th><th>期日</th><th>参加者数</th><th>講師数 (高校生)</th><th>協力</th><th>場所</th></tr><tr><td>1</td><td>12月10日</td><td>6</td><td>6</td><td>包括しろやま クリスチャンセンター</td><td>クリスチャンセンター</td></tr></table> (生活支援体制整備事業再掲)	期日	内容	6月10日	高齢者を知る勉強会（高齢者疑似体験） 講師 地域包括支援センターしろやま	No.	期日	参加者数	講師数 (高校生)	協力	場所	1	7月30日	7	7	包括しろやま	宝安寺社会事業部 茶のまある	2	8月2日	8	7	久野地区地域福祉 コーディネーター会	久野区民会館	No.	期日	参加者数	講師数 (高校生)	協力	場所	1	12月10日	6	6	包括しろやま クリスチャンセンター	クリスチャンセンター
期日	内容																																			
6月10日	高齢者を知る勉強会（高齢者疑似体験） 講師 地域包括支援センターしろやま																																			
No.	期日	参加者数	講師数 (高校生)	協力	場所																															
1	7月30日	7	7	包括しろやま	宝安寺社会事業部 茶のまある																															
2	8月2日	8	7	久野地区地域福祉 コーディネーター会	久野区民会館																															
No.	期日	参加者数	講師数 (高校生)	協力	場所																															
1	12月10日	6	6	包括しろやま クリスチャンセンター	クリスチャンセンター																															

福祉機器等貸出 状況（参考）	3 月 31 日 現 在	1 福祉機器			
		品 名	保有台数	貸出台数	在庫台数
		車イス	498	492	6
		2 行事用機器等			
		品名（保有数）		貸出回数	
		着ぐるみ（5 種類・7 体）		21	
		綿菓子機（5 台）		60	
		ポップコーン機（5 台）		40	
		かき氷機（4 台）		27	
		簡易テント		10	
		OHC（1 台）		0	
		高齢者疑似体験セット(6セット)		41	
		講座用車イス（6 台）		7	
合 計		206			
ボランティア センター情報紙 「福ちゃんありがとう ニュース」	9 月・3 月 年 2 回発行	ボランティアセンターから登録ボランティアへ情報紙を発行。ボランティア活動や寄付状況、福祉教育・体験講座の情報を掲載。登録ボランティア（個人・グループ）、寄付者等へ送付			
入園入学用手づ くり布袋物プレ ゼント事業	12 月～3 月	人と人とのつながりや活用・循環の仕組みづくりにつなげることを目標に「入園入学用の布製袋物づくりの支援」を展開しました。 【製作ボランティア】市内地区ボランティアクラブに依頼 【寄付のあった袋物セット】 72 セット 【贈呈数】44 セット			

10【在宅福祉推進事業】

令和6年度における事業成果

さまざまな団体が運営主体となって、10地区で取り組まれています。

久野、足柄、上府中、前羽地区に対して、申請に基づく補助金を交付しました。

事業名等	期 日	内 容 等
生活応援隊 （生活支援ボランティア） の推進	4月1日 ～ 3月31日	社会的に何らかの支援を必要とする方々を、社協及び地域がもつ様々な資源を動員し、それぞれが補いあって有効に活用する日常生活支援活動の推進に取り組みました。

生活応援隊 (生活支援ボランティア) の推進	4月1日 ～ 3月31日	No.	地区	開始時期	運営主体	
		1	東富水	平成24年4月	地区社会福祉協議会	
					活動件数	568
					依頼者数(実数)	61
					サポーター登録数	35
					サポーター活動延人数	843
		2	早川	平成26年4月	地域福祉コーディネーター会	
					活動件数	66
					依頼者数(実数)	29
					サポーター登録数	29
					サポーター活動延人数	46
		3	久野	平成26年11月	地域福祉コーディネーター会	
					活動件数	584
					依頼者数(実数)	34
					サポーター登録数	56
					サポーター活動延人数	786
		4	酒匂	平成27年7月	まちづくり委員会	
					活動件数	265
					依頼者数(実数)	20
					サポーター登録数	67
					サポーター活動延人数	289
		5	足柄	平成27年11月	地域福祉コーディネーター会	
					活動件数	505
					依頼者数(実数)	16
					サポーター登録数	38
					サポーター活動延人数	550
		6	二川	平成29年2月	まちづくり委員会	
					活動件数	42
					依頼者数(実数)	40
					サポーター登録数	43
					サポーター活動延人数	53
		7	前羽	平成29年11月	地域福祉コーディネーター会	
					活動件数	788
					依頼者数(実数)	14
					サポーター登録数	16
					サポーター活動延人数	788
		8	上府中	平成31年3月	まちづくり委員会	
					活動件数	302
					依頼者数(実数)	30
					サポーター登録数	74
					サポーター活動延人数	385

生活応援隊 (生活支援ボランティア) の推進	4月1日 ～ 3月31日	No.	地区	開始時期	運営主体	
		9	十字	令和2年2月	まちづくり委員会	
					活動件数	10
					依頼者数(実数)	4
					サポーター登録数	16
					サポーター活動延人数	16
		10	富士見	令和2年9月	まちづくり委員会	
					活動件数	429
					依頼者数(実数)	13
					サポーター登録数	19
					サポーター活動延人数	436

1.1 【総合相談体制】

令和6年度における事業成果

相談の内容や属性を問わない「福祉まるごと相談」を実施しました。相談内容に応じ、相談員の定例会において支援内容の検討や見直しを行い、複合的な課題を抱えた世帯の支援においては、必要に応じて関係機関との連携を図りました。新規相談件数は前年度より減少し、継続相談件数は大幅な増加傾向になっています。

福祉まるごと相談に寄せられた相談や関係機関との連携から、継続的にひきこもり関連の事業を実施しました。また、多機関職員向け研修会では、法テラスとの情報交換から連携のための研修会を共催で実施しました。

市の重層的支援体制整備事業においては、包括的支援体制の構築に向けての体制づくりを進めています。本会においても「多機関協働事業」、「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」、「参加支援事業」を受託し、市と連携し、各種事業を推進しました。

事業名等	期日	内容等
福祉まるごと相談の実施	4月1日 ～ 3月31日	新規相談受付件数 125件(前年度比-44件) 継続相談対応件数 延べ2,252件(前年度比+363件)
定例会	29回	福祉まるごと相談員で相談状況の共有、支援内容の検討、見直し事例検討等
多機関向け職員研修会	3月13日	【法テラス共催】 「法テラスとの連携～法テラスの上手な使い方と連携を学ぶ～」 講師 法テラス小田原 支部長 赤沼洋氏 情報提供専門員 馬場英典氏、保坂佳美氏 参加者 法テラス、小田原市福祉政策課・生活援護課・子ども若者支援課、基幹相談支援センター、地域包括支援センター、小田原市社会福祉協議会 33名

相談支援包括化 推進会議	「居住支援」をテーマとし相談支援包括化推進会議の開催を検討していましたが、市の居住支援協議会設立準備の動きにあわせ、勉強会に参加する等現状把握と課題解決に向けた研究に努めました。									
	5月10日	居住支援法人潤生園との打ち合わせ								
	① 8月22日 ②11月22日 ③ 1月24日	居住支援協議会勉強会（市都市政策課主催）に3回参加								
	10月～11月	居住支援コーディネーター育成研修（神奈川県居住支援協議会主催）に全4回参加								
ひきこもり者等 の家族支援	①9月27日	第1回ひきこもり家族学習会・交流会 「～ひきこもりの当事者が、安心して生きていくために～」 講 師 神奈川県ひきこもり地域支援センター 県青少年センター職員 かながわ be フレンド 2名 NPO 相談・支援アドバイザー 和田正宏氏 参加者 家族9名 関係機関2名								
	②3月11日	第2回ひきこもり家族学習会・交流会 「～ひきこもるこころの理解と家族の思い～」 当事者のひきこもる気持ちの理解や 家族による対応について」 講 師 ヒューマン・スタジオ代表、相談員、 藤沢市社会福祉協議会アドバイザー 丸山康彦氏 参加者 家族14名 関係機関3名								
参加支援事業 「コレカラ」	4月1日 ～ 3月31日	福祉まるごと相談事業をはじめとする各種相談事業の相談者等 に対して、様々な作業を通して社会参加の機会を提供し、その作 業過程において、本会職員や参加者同士のコミュニケーションを 経験することで、相談者等が抱える課題解決につなげることを目 的に本事業を実施しました。 実施回数 24回（月2回 第2、第4水曜日） 参加延べ人数 89名（実数7名） 実施内容 <table><tr><td>種別</td><td>内 容</td></tr><tr><td>作業</td><td>寄付米・物品の仕分け、社協広報紙発送準備、 共同募金資材点検等</td></tr><tr><td>体験系</td><td>クッキング、流しそうめん</td></tr><tr><td>レクリエーション</td><td>マットス、ウォーキング・ボードゲーム等</td></tr></table>	種別	内 容	作業	寄付米・物品の仕分け、社協広報紙発送準備、 共同募金資材点検等	体験系	クッキング、流しそうめん	レクリエーション	マットス、ウォーキング・ボードゲーム等
種別	内 容									
作業	寄付米・物品の仕分け、社協広報紙発送準備、 共同募金資材点検等									
体験系	クッキング、流しそうめん									
レクリエーション	マットス、ウォーキング・ボードゲーム等									
重層的支援体制 整備事業関係	4月～3月	(1)定例会 毎月1回 福祉政策課と重層的支援体制整備に向けた打合せを行いました。 (2)各種研修会・連絡会への参加 県社協主催研修に参加。先進市の事例説明に基づく研修や連絡 会等で他市と情報交換を行いました。								

重層的支援会議 の開催	4月～3月	参加支援事業における重層的支援会議（書面開催） 4回						
支援会議の運営 協力	4月～3月	市が開催する多機関の連携が必要なケースの支援会議において、多機関協働事業者として会議の運営に協力しました。 支援会議 4回						
多機関向け出前 講座	11月1日	かながわ女性相談支援員業務研究会 「社会福祉協議会の活動、福祉まるごと相談について」 対象者：かながわ女性相談支援員業務研究会所属女性相談員 13名 場 所：UMECO 会議室						
重層的支援体制 整備事業におけ る参加支援事業	4月～3月	既存の社会参加に向けた事業では対応できない生活課題を抱える人やその世帯のニーズなどを丁寧に把握し、社会とのつながり作りに向けた支援を行うほか、既存の社会資源に働きかけ、又は社会資源の拡充を図ることによって多様な支援を展開しました。 (1)事業対象者のアセスメント及び支援プランの作成 相談機関を通して対象となる方の希望をもとに相談をいただきました。重層的支援会議にて対象者と決定された方に対し、支援プランを作成しました。 <table><tr><td>相談受付件数</td><td>7件</td></tr><tr><td>事業対象者</td><td>4人</td></tr><tr><td>プラン作成件数（再プラン含）</td><td>8件</td></tr></table> (2)事業対象者と支援メニューのマッチング、定着支援及びフォローアップ アセスメントを通じて、本人の希望を重視し、メニューの提案を行いました。支援開始後フォローアップを行いながら、プラン終了後の目標に対する振り返りを行いました。 (3)資源開拓及び支援メニューの創出 10、12月 対象エリアで行われているサロン活動の実施団体に相談し、受け入れていただきました。	相談受付件数	7件	事業対象者	4人	プラン作成件数（再プラン含）	8件
相談受付件数	7件							
事業対象者	4人							
プラン作成件数（再プラン含）	8件							

1 2 【地域福祉相談支援事業】

令和6年度における事業成果

地区担当職員6名を地域福祉相談支援員に位置づけ、担当地域の各種団体等の運営や活動支援に取り組み、地域からの個別支援については福祉まるごと相談と連携しながら、個別支援と地域支援を一体的に推進する体制構築に取り組みました。

特に、担当地区の民生委員児童委員協議会定例会に参加し定期的な情報交換の機会とするとともに、地域活動の場に積極的に参加し、地域活動団体活動者とのネットワーク構築を通じて、相談を把握しやすい環境づくりに努めました。また福祉制度や社会資源に関する講座を地域で実施しました。

事業名等	期 日	内 容 等											
地区民児協等での福祉制度や社会資源に関する講座の実施	5 回 (4 月～3 月)	早川地区民生委員児童委員協議会定例会 福祉まるごと相談、住民に身近な相談窓口の説明 事例紹介等											
地区民児協等での福祉制度や社会資源に関する講座の実施	11 月 16 日	橘北地区まちづくり委員会福祉・健康づくり分科会主催 「自分らしく生きるために介護保険制度と福祉まるごと相談」 対象者：橘北地区住民（参加者数 41 名） 内 容：小田原市高齢介護課、包括たちばなからの介護保険の説明、社協まるごと相談事業の説明 場 所：タウンセンターこゆるぎ											
アウトリーチ による活動	分類	内容・対象	万年	足柄	芦子	下府中	上府中	下曽我	酒匂	前羽	橘北	合計	
	会議	地区民児協定例会	12	3	10	12	15	12	13	8	1	86	
		地区社協役員会等会議	1	6	8	10	2	17	13	6	13	76	
		まちづくり委員会	0	0	12	2	11	2	0	8	6	41	
		その他	0	9	10	29	22	14	11	1	9	105	
	活動	地区社協事業	6	6	14	4	2	8	4	2	11	57	
		ふれあいサロン	10	10	4	5	6	21	7	3	11	77	
		子育てサロン	0	4	12	10	1	7	9	9	15	67	
		子ども食堂	10	10	0	4	8	0	10	0	11	53	
		生活応援隊関係	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	
		その他	11	5	3	22	6	12	17	5	24	105	
	訪問・ 連絡調整	地域団体関係者等	119	290	245	291	490	277	176	66	36	1990	
		市・包括関係機関 その他	97	50	56	65	47	35	118	67	250	785	
		合計	266	393	374	454	613	405	378	175	387	3,445	

活動の
目的分類

分類	内容・対象	万年	足柄	芦子	下府中	上府中	下曽我	酒匂	前羽	橘北	合計
個別支援	アウトリーチによる問題発見	1	6	4	21	8	0	0	1	2	43
	窓口や連絡などによる問題発見	0	4	1	3	1	0	0	0	3	12
	本人へのアプローチ	0	38	0	25	39	0	4	0	7	113
	個別アセスメント	0	8	0	3	5	0	0	0	3	19
	本人・関係者との信頼関係構築	0	34	8	40	40	0	10	20	42	194
	個別ケース会議等の実施・参加	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3
	個別支援計画の策定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	既存サービスへの誘導	0	1	0	3	3	0	0	0	2	9
	福祉まるごと相談へのつなぎ	0	2	0	4	0	0	1	0	0	7
合計		1	93	13	99	97	0	15	21	61	400
地域支援	地域アセスメント	26	11	14	46	63	9	48	39	76	332
	住民が集まる場所に出向く	31	31	31	70	71	70	66	28	59	457
	住民が集まる場所での周知	21	4	9	27	24	8	9	7	9	118
	地域のキーパーソンとの関係構築	45	46	61	83	71	243	72	36	77	734
	キーパーソン以外への関係拡張	32	28	30	16	25	62	69	17	49	328
	関係機関・団体とのネットワーク構築	31	41	46	85	70	84	71	26	46	500
	住民に身近な相談窓口の設置・設置に向けた取り組み	25	0	0	4	0	0	0	1	4	34
	地域単位での場(居場所・協議の場)の設置・設置に向けた取り組み	19	0	3	21	6	0	3	2	14	68
	問題を話し合う場のファシリテート	13	6	18	36	34	0	13	0	0	120
	専門職・サービスへのつなぎ	3	1	1	2	0	0	0	0	0	7
	地域の問題に取り組む団体等の継続的な運営に関する相談・支援	26	49	54	88	73	36	76	23	44	469
	地域の福祉課題解決力向上の支援	26	45	53	76	69	58	75	23	46	471
合計		298	262	320	554	506	570	502	202	424	3,638

その他、地域福祉相談員未配置の地区でも対応しました。

13 【資金貸付事業】

令和6年度における事業成果

生活福祉資金の貸付件数、貸付金額については、前年度同様に生活に困窮している世帯の大学等の入学、修学に必要な経費及び日常生活必需品の購入費の借入申込みが多くありました。また、貸付制度に該当しない相談も更に増えました。

生活つなぎ資金については、前年度に比べると貸付件数、貸付金額とも若干減りました。

新型コロナウイルス感染症における特例貸付については、令和6年12月31日に緊急小口資金の償還期限が到来しました（一部の借受人を除く）。また、令和7年1月から最後の貸付けである「再貸付」の償還が始まりました。償還が困難と相談があった借受人を中心にフォローアップ支援を行いました。

事業名等	期 日	内 容 等
生活福祉資金 貸付事業	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	市内在住の低所得世帯等に対する、緊急かつ一時的に必要な緊急小口資金のほか日常生活必需品の購入費などの福祉資金、高等学校・大学等への進学に伴う教育支援資金ほか総合支援資金の借入申込みがありました。 相談件数 … 1,749 件（※下記の特例貸付の相談を除く） 申込件数 … 63 件（緊急小口資金…10 件、福祉資金…16 件、教育支援資金…36 件、総合支援資金 1 件） 貸付決定件数 … 60 件（緊急小口資金…8 件、福祉資金…16 件、教育支援資金…36 件） 貸付金額 … 14,214,000 円
生活つなぎ資金 貸付事業	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	福祉事務所で生活保護の申請が受理されたものの、初回の保護費支給までの生計を維持することが困難な世帯に対して、少額のつなぎ資金の貸付けを行いました。 貸付件数 … 73 件 貸付金額 … 1,550,000 円
生活福祉資金 《特例貸付》 償 還 概 要	令和 5 年 1 月 ～	■令和 5 年 1 月から、償還開始となった資金 令和 4 年 3 月末までに申請をして貸付けを受けた緊急小口資金、総合支援資金（初回） ■令和 6 年 1 月から、償還開始となった資金 令和 4 年 4 月以降に申請をして貸付けを受けた緊急小口資金、総合支援資金（初回） 総合支援資金（延長） ■令和 7 年 1 月から、償還開始となった資金 総合支援資金（再貸付） 借受人から償還が難しいと相談を受け判定免除（住民税非課税免除）、任意免除、償還猶予の申請を案内しました。 ■判定免除…借受人及び世帯主の住民税が非課税 ■任意免除…住民税非課税以外の免除 次の 5 つのいずれかに該当する場合 ①生活保護を受給 ②精神保健福祉手帳（1 級）交付 ③身体障害者手帳（1 級または 2 級）交付 ④借受人が死亡 ⑤失踪宣告された場合 ■償還猶予…1 年間の償還猶予 次の 6 つのいずれかに該当 ①地震や火災に被災 ②病気療養中 ③失業または離職中 ④奨学金や事業者向けのローン（住宅ローンを除く）など、他の借入金の償還猶予を受けている ⑤自立相談支援機関に相談後、自立相談支援機関から償還猶予を行うことが適当であると意見を受けた ⑥県社協（市社協）会長が①～④と同程度の事由によって償還することが著しく困難であると認められる

生活福祉資金 《特例貸付》 償 還	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	【フォローアップ支援】 償還相談対応、猶予・免除申請件数 (令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)			
		件数 (延べ)	相談対応	申 請	市社協意見書作成 (フォローアップ支援用)
		償還免除	130	32	2
		償還猶予	113	44	13
		その他	75		
		合 計	318	76	15
*その他は償還方法についての問い合わせほか					
償還中及び償還猶予期限が到来する借受人に対し、不定期に状況確認をおこない、必要に応じて他制度の情報提供を行いました。それをふまえ償還が困難と判断した借受人について、県社協に対し償還猶予の延長又は償還免除の意見書を出しました。					

参 考 生活福祉資金 貸付事業 《特例貸付》	令和 2 年 3 月 25 日 ～ 令和 4 年 9 月 30 日 *総合支援資金 (延長) 令和 3 年 3 月末終了 *総合支援資金 (再貸付) 令和 3 年 12 月末終了	相談対応件数	通算件数	16,065 件
		借入申込	通算件数	5,653 件
			申請額	22 億 5 千 209 万円
		【資金別申請件数内訳】		
		■緊急小口資金	通算件数	2,172 件
			借入申込申請金額	通算 3 億 9 千 891 万円
		■総合支援資金 (初回)	通算件数	1,758 件
			借入申込申請金額	通算 9 億 3 千 141 万円
		■総合支援資金 (延長)	通算申請件数	688 件
			借入申込申請金額	通算 3 億 6 千 554 万円
		■総合支援資金 (再貸付)	通算申請件数	1,035 件
			借入申込申請金額	通算 5 億 5 千 623 万円

1 4 【日常生活自立支援事業】

令和 6 年度における事業成果

認知症や障がいなどで判断能力が不十分であっても、自らが自立した日常生活の継続を望む利用希望者と必要な契約を締結し、それに基づき支援を行いました。

契約については、判定会議を事務局内で 7 回開催し、新規契約希望 17 件、契約追加希望 1 件、支援計画変更 16 件について審査しました。

事業名等	期 日	内 容 等
契約判定会議	① 4 月 30 日	<議題等> (1) 契約締結の審査について (4 件) (2) 支援計画の変更について (3 件) 出席者：事務局長、権利擁護係職員 (6 名)

契約判定会議	② 6月27日	＜議題等＞ (1) 契約締結の審査について（1件） (2) 支援計画の変更について（5件） 出席者：事務局長、権利擁護係職員（7名）																																									
	③ 8月1日	＜議題等＞ (1) 契約締結の審査について（2件） (2) 支援計画の変更について（1件） 出席者：事務局長、権利擁護係職員（7名）																																									
	④ 9月18日	＜議題等＞ (1) 契約締結の審査について（4件） (2) 支援計画の変更について（2件） 出席者：事務局長、権利擁護係職員（7名）																																									
	⑤ 11月25日	＜議題等＞ (1) 契約締結の審査について（2件） (2) 支援計画の変更について（2件） 出席者：事務局長、権利擁護係職員（7名）																																									
	⑥ 1月27日	＜議題等＞ (1) 契約締結の審査について（1件） (2) 契約追加について（1件） (3) 支援計画の変更について（2件） 出席者：事務局長、権利擁護係職員（7名）																																									
	⑦ 3月24日	＜議題等＞ (1) 契約締結の審査について（3件） (2) 支援計画の変更について（1件） 出席者：事務局長、権利擁護係職員（6名）																																									
サービス提供状況	4月1日 ～ 3月31日	契約状況（年度末時点） <table><tr><th>基本契約</th><th colspan="4">福祉サービス利用援助</th><th rowspan="2">合計</th></tr><tr><th>付加契約</th><th>日常的金銭管理</th><th>書類預り</th><th>日常的金銭管理 書類預り</th><th>なし (基本契約のみ)</th></tr><tr><td>認知症等高齢者</td><td>4</td><td>0</td><td>5</td><td>2</td><td>11</td></tr><tr><td>身体障がい者</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>3</td></tr><tr><td>知的障がい者</td><td>7</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>12</td></tr><tr><td>精神障がい者</td><td>7</td><td>0</td><td>4</td><td>0</td><td>11</td></tr><tr><td>合 計</td><td>20</td><td>1</td><td>12</td><td>4</td><td>37</td></tr></table> 年度中の新規契約者数：17名 年度中の解約者数：2名	基本契約	福祉サービス利用援助				合計	付加契約	日常的金銭管理	書類預り	日常的金銭管理 書類預り	なし (基本契約のみ)	認知症等高齢者	4	0	5	2	11	身体障がい者	2	0	1	0	3	知的障がい者	7	1	2	2	12	精神障がい者	7	0	4	0	11	合 計	20	1	12	4	37
基本契約	福祉サービス利用援助				合計																																						
付加契約	日常的金銭管理	書類預り	日常的金銭管理 書類預り	なし (基本契約のみ)																																							
認知症等高齢者	4	0	5	2	11																																						
身体障がい者	2	0	1	0	3																																						
知的障がい者	7	1	2	2	12																																						
精神障がい者	7	0	4	0	11																																						
合 計	20	1	12	4	37																																						
相談状況	4月1日 ～ 3月31日	相談対応件数：1442件																																									
生活支援員連絡会	12月2日	支援方法や利用者との接し方等に関する情報交換、事務局との連絡調整等を目的として実施																																									

15【法人後見事業】

令和6年度における事業成果

本協議会を後見人等候補者として、市長による法人後見受任依頼があったことに伴い、事務局内で会議を開催し、受任判定をしました。

事業名等	期 日	内 容 等
法人後見事業 受任判定会議	① 6月27日	<議題> (1) 法人後見の受任について (後見類型1件) 出席者：事務局長、権利擁護係職員(7名)
	② 2月28日	<議題> (1) 法人後見の受任について (後見類型1件) 出席者：事務局長、権利擁護係職員(6名)
受任件数	3月31日 現在	後見7件 保佐2件 補助2件

16【成年後見制度中核機関運営業務】

令和6年度における事業成果

成年後見制度中核機関として「おだわら成年後見支援センターTOMONI（ともに）」を市から受託運営しました。

諸事業の推進に伴い、5士業（弁護士・司法書士・社会福祉士・行政書士・税理士）及び横浜家庭裁判所小田原支部（小田原家裁）との連携が強化されました。

事業名等	内 容 等			
広報啓発事業	<チラシ作成> 講演会等の開催に関する内容で2回作成 1回目→ 9月発行・11月の講演会&相談会の案内 2回目→ 11月発行・成年後見制度定期相談会の案内 配布先→ 地域団体、専門機関、小田原家裁、金融機関、市内総合病院、障がい・高齢者施設、行政など窓口での配架依頼			
	<講演会等>			
	期 日	事業・講座名（主催）	参加者数	対 応
	11月22日	成年後見制度講演会&相談会 講師：一般社団法人権利擁護支援プロジェクトとともす 代表理事 川端伸子 先生 共催：コスモス成年後見サポートセンター神奈川支部小田原西地区 （おだわら成年後見支援センター）	講演会 71名	センター長 職 員 5士業関係者
			相談会 4組	
	12月9日	成年後見制度勉強会 （宝安寺社会事業部）	15名	職 員
	3月13日	多機関向け職員研修会 ～法テラスの上手な使い方と連携を学ぶ～ （小田原市社協まるごと相談事業・TOMONI・法テラス）	33名	職 員

広報啓発事業	<ホームページ運営> 下層ページに「相談のひろば」を新設		
相談支援事業	<通常相談> 次のような相談に対応（表中の数字は下記の定期相談会での対応件数も含む）		
	主な相談		件数
	法定後見の仕組み、申立ての進め方や具体的な事例を伴う問い合わせ		87
	任意後見の仕組み、手続方法や具体的な事例を伴う問い合わせ		9
	制度一般、中核機関としての機能等に関する問い合わせ等		4
	その他（制度以外・相続に関する内容等）		9
	合 計		109
人材育成関係 (市民後見人養成事業)	<養成研修> 第2期生・4名…前年度～8月：実務実習実施 11月：市民後見人候補者名簿登録 （登録者：1期生5名、2期生4名、合計9名）		
	<フォローアップ>		
	期 日	内 容	参加状況
	11月22日	成年後見制度講演会・相談会 (フォローアップ研修としても位置付け)	7名 1期生3名 2期生4名
	12月10日	後見人等選任後に提出する書類について (実践研修の復習)	8名 1期生4名 2期生4名

17【共同募金運動】

令和6年度における事業成果

共同募金会小田原市支会委員会の事務局として、10月1日から3月31日まで共同募金運動を実施しました。実績額は目標額を276万円ほど下回る結果となりました。また、年末たすけあい義援金を本協議会から以下のとおり配分しました。

事業名等	期 日		内 容 等			
共同募金運動	10月1日～3月31日		(1)募金目標額と実績額			
	募金種別等	共同募金		内 訳		
				赤い羽根分		年末たすけあい分
		目標額	実績額	目標額	実績額	目標額 実績額
	戸別募金	23,890,000	21,528,162	14,448,000	13,127,758	9,442,000 8,400,404
	街頭募金	1,025,000	823,137	977,000	783,774	48,000 39,363
	法人募金	1,483,000	1,181,800	1,483,000	1,181,800	— —

共同募金運動

募金種別等	共同募金		内 訳			
			赤い羽根分		年末たすけあい分	
	目標額	実績額	目標額	実績額	目標額	実績額
職域募金	80,000	35,147	80,000	35,147	—	—
校内募金	292,000	275,745	292,000	275,745	—	—
イベント募金	164,000	192,583	164,000	192,583	—	—
その他募金	1,006,000	1,145,281	846,000	695,337	160,000	449,944
合 計	27,940,000	25,181,855	18,290,000	16,292,144	9,650,000	8,889,711
達成率	—	90.13%	—	89.08%	—	92.12%

(2)年末たすけあい義援金配分額

配分先等		配分額(円)	対象数
社会福祉団体等 支 援 事 業	子育てサークル	636,000	32
	私設保育施設	30,000	1
	児童・障がい・高齢者福祉団体	845,000	43
	福祉関係団体	560,000	6
地域活動支援センター支援事業		350,000	7
地 域 福 祉 事 業	地区社協事業助成費①年末年始事業	1,276,000	26
	②見守り活動(年間事業)	3,427,000	26
	ボランティア活動推進事業	1,014,000	—
	家族介護者支援事業	394,249	—
父子家庭援護事業費(図書カード贈呈)		265,000	53
生活困窮者支援事業		12,830	—
運営事務費		79,632	—
合 計		8,889,711	—

18 【各種関係団体事業への協力】

事業名等	期 日	内 容 等
福祉活動助成 (年末たすけあい義援金配分事業)	6月10日 (交付日)	小田原市遺族会に事業費の助成

19 【法外援護等事業】

事業名等	期 日	内 容 等
災害見舞金の支給	4月1日 ～	2件支給
行旅病人扶助事業		支給なし
行旅困窮者旅費 支給事業	3月31日	現金支給 28件支給

20【苦情解決の取り組み】

事業名等	期 日	内 容 等
苦情解決相談受付	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 件 社協会費について（対応済）

21【介護サービスセンター事業】

令和6年度における事業成果

令和6年度の介護報酬改定に伴い、全体的に引き上げとなる中で、訪問介護事業の基本報酬が引下げとなりました。また、深刻化する介護職員の人材不足に対応するための処遇改善が見直しされ、これまで複数ありました加算制度が一つに統合され、賃金を段階的に引き上げる新たな仕組みが導入されました。

全国的には介護人材の不足、物価高騰、競争激化など複数の要因が影響し、経営に厳しさが増す中でありますが、本会では制度に沿った賃金体系の整備に努め、市民サービスが後退しないよう取り組んできました。

そうした中、本県独自の取り組みとして、サービスの質の向上や人材育成、処遇改善等について一定の水準を満たしている介護サービス事業所等を認証し、認証書を交付する優良介護サービス事業所「かながわ認証」を受賞し、介護職員の機運が醸成され、更なる介護サービスの質の向上を目指す機会となりました。

また、介護サービスセンター内部検証プロジェクトを設置し、現状の分析から課題を共有しつつ改善策の検討、さらに中期経営計画の策定につなげることができました。

また、中期経営計画は、3か年（令和7年4月から令和10年3月まで）を計画期間として、事業所のビジョンに基づき、事業目標を数値化するなど事業戦略を明確に打ち出したものとしています。

なお、居宅介護支援事業については、介護報酬改定の影響、新型コロナウイルスの蔓延による収入の減少、人件費や物価高騰による経費の増加等、原因が複合したことで経営を維持することが困難であると判断し、事業廃止といたしました。

〔各実施事業の成果〕

①居宅介護支援事業	利用者数、収入とも減少が続き事業継続が困難であることから3月末日をもって事業廃止としました。
②訪問介護事業	訪問介護は、利用者数及び活動量とも前年度対比で1割強の増加となりました。一方、介護予防・日常生活支援総合事業の活動量は前年度と比較すると減少となりました。
③介護予防・日常生活支援 総合事業 (国基準、基準緩和型)	登録ヘルパーは、人材確保に向けた取組みに努めましたが、人員数の増加はなくサービス提供の担い手不足は依然として解消されていない状況となりました。
④障害福祉サービス事業	他事業所では受けない困難ケースを受け入れるなど、社協としての強みを生かした事業につながりました。 活動量は、居宅介護は減少しましたが、外出を支援する同行援護及び移動支援の利用時間数は、前年度と比較すると増加となりました。

⑤自主契約ホームヘルパー派遣事業	制度に該当しない対象者へのサービス提供を行う自主契約は、利用者数は前年度と比較すると減少しましたが、利用時間数、利用回数は約1.5倍に増加しました。
⑥全体研修・個別研修 サ責主宰の定例会議	訪問介護事業に必要とされる知識・技術の習得のほか、業務上の課題や重要な情報等を共有する機会として開催しました。欠席者を対象とした個別の補講・伝達を実施し、平均参加率は約99%となりました。
⑦介護に関する入門的研修事業	基礎講座（2回）及び入門講座（1回）を受託・実施し、介護未経験等の多様な地域住民が介護分野へ興味・関心を高め、介護分野への就労につなげる機会を提供しました。計3講座に89名から受講申し込みがあり、73名が修了しました。

事 業 名 等	期 日	内 容 等																										
居宅介護支援事業 (指定事業所番号 1472300076)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 ケアプラン作成介護報酬単価別の区分と利用割合																										
		<table><tr><th>区 分 (介護保険)</th><th>介護報酬単価</th><th>延利用者数</th><th>割 合</th></tr><tr><td>要介護 1・2</td><td>11,620 円</td><td>454 名</td><td>64.6%</td></tr><tr><td>要介護 3～5</td><td>15,097 円</td><td>165 名</td><td>23.5%</td></tr><tr><td>加算</td><td></td><td rowspan="4">39 名 ※上記に含む</td><td rowspan="4">5.5% ※上記に含む</td></tr><tr><td>初回加算</td><td>3,210 円</td></tr><tr><td>入院連携加算Ⅰ</td><td>2,140 円</td></tr><tr><td>入院連携加算Ⅱ</td><td>1,070 円</td></tr><tr><td>運営基準減算</td><td>正規の半額</td><td></td><td></td></tr></table>	区 分 (介護保険)	介護報酬単価	延利用者数	割 合	要介護 1・2	11,620 円	454 名	64.6%	要介護 3～5	15,097 円	165 名	23.5%	加算		39 名 ※上記に含む	5.5% ※上記に含む	初回加算	3,210 円	入院連携加算Ⅰ	2,140 円	入院連携加算Ⅱ	1,070 円	運営基準減算	正規の半額		
		区 分 (介護保険)	介護報酬単価	延利用者数	割 合																							
		要介護 1・2	11,620 円	454 名	64.6%																							
		要介護 3～5	15,097 円	165 名	23.5%																							
		加算		39 名 ※上記に含む	5.5% ※上記に含む																							
		初回加算	3,210 円																									
		入院連携加算Ⅰ	2,140 円																									
		入院連携加算Ⅱ	1,070 円																									
		運営基準減算	正規の半額																									
<table><tr><th>区分 (介護支援給付)</th><th>受託料</th><th>延利用者数</th><th>割 合</th></tr><tr><td>要支援 1・2、事業対象者 (小田原市)</td><td>4,256 円</td><td>73 名</td><td>10.4%</td></tr><tr><td>加算</td><td></td><td>2 名 ※上記に含む</td><td>0.3% ※上記に含む</td></tr><tr><td>初回加算</td><td>2,899 円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>要支援 1・2、事業対象者 (箱根町)</td><td>3,722 円</td><td>11 名</td><td>1.5%</td></tr></table>	区分 (介護支援給付)	受託料	延利用者数	割 合	要支援 1・2、事業対象者 (小田原市)	4,256 円	73 名	10.4%	加算		2 名 ※上記に含む	0.3% ※上記に含む	初回加算	2,899 円			要支援 1・2、事業対象者 (箱根町)	3,722 円	11 名	1.5%								
区分 (介護支援給付)	受託料	延利用者数	割 合																									
要支援 1・2、事業対象者 (小田原市)	4,256 円	73 名	10.4%																									
加算		2 名 ※上記に含む	0.3% ※上記に含む																									
初回加算	2,899 円																											
要支援 1・2、事業対象者 (箱根町)	3,722 円	11 名	1.5%																									
2 要介護認定訪問調査の受託																												
<table><tr><th>受託元</th><th>受託料</th><th>実施件数</th></tr><tr><td>小田原市</td><td>4,576 円</td><td>35 名</td></tr></table>	受託元	受託料	実施件数	小田原市	4,576 円	35 名																						
受託元	受託料	実施件数																										
小田原市	4,576 円	35 名																										
3 介護度別利用者数の割合																												
<table><tr><th colspan="2">要介護状態区分</th><th>種別</th><th>年間利用者数</th><th>月平均利用者数</th><th>介護度別割合</th></tr><tr><td rowspan="4">総合 予 防</td><td>要支援 1</td><td>正規</td><td>82</td><td>6.8</td><td rowspan="4">11.9%</td></tr><tr><td>要支援 2</td><td>加算</td><td>2</td><td>0.2</td></tr><tr><td>介護予防支援・受託</td><td>減算</td><td>0</td><td>0.0</td></tr><tr><td>小計</td><td>84</td><td>7.0</td></tr></table>	要介護状態区分		種別	年間利用者数	月平均利用者数	介護度別割合	総合 予 防	要支援 1	正規	82	6.8	11.9%	要支援 2	加算	2	0.2	介護予防支援・受託	減算	0	0.0	小計	84	7.0					
要介護状態区分		種別	年間利用者数	月平均利用者数	介護度別割合																							
総合 予 防	要支援 1	正規	82	6.8	11.9%																							
	要支援 2	加算	2	0.2																								
	介護予防支援・受託	減算	0	0.0																								
	小計	84	7.0																									

居宅介護支援事業 (指定事業所番号 1472300076)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	要介護	要介護状態区分	種別	年間利用者数	月平均利用者数	介護度別割合
			要介護 1	正規	286	23.8	43.4%
				加算	19	1.6	
				減算	0	0.0	
				小計	305	25.4	
			要介護 2	正規	141	11.7	21.2%
				加算	8	0.7	
				減算	0	0.0	
				小計	149	12.4	
			要介護 3	正規	78	6.5	11.9%
				加算	6	0.5	
				減算	0	0.0	
				小計	84	7.0	
			要介護 4	正規	50	4.2	7.7%
				加算	4	0.3	
				減算	0	0.0	
				小計	54	4.5	
			要介護 5	正規	25	2.1	3.9%
				加算	2	0.2	
				減算	0	0.0	
小計	27	2.3					
総合計	正規	662	55.2	100.0%			
	加算	41	3.4				
	減算	0	0.0				
	小計	703	58.6				

訪問介護事業 (指定事業所番号 1472300076)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 事業内容 (1) 生活援助 (2) 身体介護 (3) 身体生活																			
		2 利用者数と活動時間数																			
		<table><tr><td>事業内容</td><td>年間合計</td><td colspan="2">月平均</td></tr><tr><td>延利用者数</td><td>657</td><td colspan="2">54.75</td></tr></table>				事業内容	年間合計	月平均		延利用者数	657	54.75									
		事業内容	年間合計	月平均																	
		延利用者数	657	54.75																	
		<table><tr><td>生活援助活動時間数</td><td>1,728.00</td><td>144.00</td><td>27.67%</td></tr><tr><td>身体介護活動時間数</td><td>1,676.00</td><td>139.67</td><td>26.84%</td></tr><tr><td>身体生活活動時数</td><td>2,840.50</td><td>236.71</td><td>45.49%</td></tr><tr><td>延活動時間数</td><td>6,244.50</td><td>520.38</td><td>100.0%</td></tr></table>				生活援助活動時間数	1,728.00	144.00	27.67%	身体介護活動時間数	1,676.00	139.67	26.84%	身体生活活動時数	2,840.50	236.71	45.49%	延活動時間数	6,244.50	520.38	100.0%
		生活援助活動時間数	1,728.00	144.00	27.67%																
		身体介護活動時間数	1,676.00	139.67	26.84%																
		身体生活活動時数	2,840.50	236.71	45.49%																
		延活動時間数	6,244.50	520.38	100.0%																
		3 派遣回数																			
		<table><tr><td>事業内容</td><td>年間合計</td><td colspan="2">月平均</td></tr><tr><td>ヘルパー派遣人数</td><td>387</td><td colspan="2">32.25</td></tr></table>				事業内容	年間合計	月平均		ヘルパー派遣人数	387	32.25									
		事業内容	年間合計	月平均																	
		ヘルパー派遣人数	387	32.25																	
		<table><tr><td>生活援助</td><td>1,971</td><td colspan="2">164.25</td></tr><tr><td>身体介護</td><td>1,846</td><td colspan="2">153.83</td></tr><tr><td>身体生活</td><td>2,354</td><td colspan="2">196.17</td></tr><tr><td>延派遣回数</td><td>6,171</td><td colspan="2">514.25</td></tr></table>				生活援助	1,971	164.25		身体介護	1,846	153.83		身体生活	2,354	196.17		延派遣回数	6,171	514.25	
		生活援助	1,971	164.25																	
		身体介護	1,846	153.83																	
		身体生活	2,354	196.17																	
		延派遣回数	6,171	514.25																	

介護予防・日常生活支援 総合事業 (国基準訪問型サービス) (指定事業所番号 1472300076)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 事業内容 (1) 生活援助 (2) 身体介護 (3) 身体生活 2 利用者数と活動時間数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>延利用者数</td><td>583</td><td>48.58</td></tr></table> <table><tr><td>生活援助活動時間数</td><td>2,545.00</td><td>212.08</td><td>86.89%</td></tr><tr><td>身体介護活動時間数</td><td>384.00</td><td>32.00</td><td>13.11%</td></tr><tr><td>身体生活活動時数</td><td>0.00</td><td>0.00</td><td>0.00%</td></tr><tr><td>延活動時間数</td><td>2,929.00</td><td>244.08</td><td>100%</td></tr></table> 3 派遣回数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>ヘルパー派遣人数</td><td>334</td><td>27.83</td></tr></table> <table><tr><td>生活援助</td><td>2,545</td><td>212.08</td></tr><tr><td>身体介護</td><td>384</td><td>32.00</td></tr><tr><td>身体生活</td><td>0</td><td>0.00</td></tr><tr><td>延派遣回数</td><td>2,929</td><td>244.08</td></tr></table>	事業内容	年間合計	月平均	延利用者数	583	48.58	生活援助活動時間数	2,545.00	212.08	86.89%	身体介護活動時間数	384.00	32.00	13.11%	身体生活活動時数	0.00	0.00	0.00%	延活動時間数	2,929.00	244.08	100%	事業内容	年間合計	月平均	ヘルパー派遣人数	334	27.83	生活援助	2,545	212.08	身体介護	384	32.00	身体生活	0	0.00	延派遣回数	2,929	244.08
事業内容	年間合計	月平均																																								
延利用者数	583	48.58																																								
生活援助活動時間数	2,545.00	212.08	86.89%																																							
身体介護活動時間数	384.00	32.00	13.11%																																							
身体生活活動時数	0.00	0.00	0.00%																																							
延活動時間数	2,929.00	244.08	100%																																							
事業内容	年間合計	月平均																																								
ヘルパー派遣人数	334	27.83																																								
生活援助	2,545	212.08																																								
身体介護	384	32.00																																								
身体生活	0	0.00																																								
延派遣回数	2,929	244.08																																								
介護予防・日常生活支援 総合事業 (基準緩和訪問型サービス) (指定事業所番号 1472000076)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 事業内容 (1) 生活援助 2 利用者数と活動時間数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>延利用者数</td><td>19</td><td>1.58</td></tr></table> <table><tr><td>生活援助活動時間数</td><td>78.00</td><td>6.50</td><td>100%</td></tr></table> 3 派遣回数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>ヘルパー派遣人数</td><td>14</td><td>1.17</td></tr></table> <table><tr><td>生活援助回数</td><td>78</td><td>6.50</td></tr></table>	事業内容	年間合計	月平均	延利用者数	19	1.58	生活援助活動時間数	78.00	6.50	100%	事業内容	年間合計	月平均	ヘルパー派遣人数	14	1.17	生活援助回数	78	6.50																					
事業内容	年間合計	月平均																																								
延利用者数	19	1.58																																								
生活援助活動時間数	78.00	6.50	100%																																							
事業内容	年間合計	月平均																																								
ヘルパー派遣人数	14	1.17																																								
生活援助回数	78	6.50																																								
障害福祉サービス事業 1 障害者居宅介護事業 (指定事業所番号 1412300236)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 事業内容 (1) 家事援助 (2) 身体介護 (3) 通院介助（身体介護を伴う） (4) 通院介助（身体介護を伴わない）																																								

障害福祉サービス事業 1 障害者居宅介護事業 (指定事業所番号 1412300236)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	2 利用者数と活動時間数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>延利用者数</td><td>501</td><td>41.75</td></tr></table> <table><tr><td>家事援助活動時間数</td><td>4,044.50</td><td>337.04</td><td>86.83%</td></tr><tr><td>身体介護活動時間数</td><td>395.50</td><td>32.96</td><td>8.49%</td></tr><tr><td>通院介助(身体伴う)活動時間数</td><td>204.50</td><td>17.04</td><td>4.39%</td></tr><tr><td>通院介助(身体伴わない)活動時間数</td><td>13.50</td><td>1.13</td><td>0.29%</td></tr><tr><td>延活動時間数</td><td>4,658.00</td><td>388.17</td><td>100%</td></tr></table> 3 派遣回数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>ヘルパー派遣人数</td><td>320</td><td>26.67</td></tr><tr><td>延派遣回数</td><td>3,148</td><td>262.33</td></tr></table>	事業内容	年間合計	月平均	延利用者数	501	41.75	家事援助活動時間数	4,044.50	337.04	86.83%	身体介護活動時間数	395.50	32.96	8.49%	通院介助(身体伴う)活動時間数	204.50	17.04	4.39%	通院介助(身体伴わない)活動時間数	13.50	1.13	0.29%	延活動時間数	4,658.00	388.17	100%	事業内容	年間合計	月平均	ヘルパー派遣人数	320	26.67	延派遣回数	3,148	262.33
事業内容	年間合計	月平均																																			
延利用者数	501	41.75																																			
家事援助活動時間数	4,044.50	337.04	86.83%																																		
身体介護活動時間数	395.50	32.96	8.49%																																		
通院介助(身体伴う)活動時間数	204.50	17.04	4.39%																																		
通院介助(身体伴わない)活動時間数	13.50	1.13	0.29%																																		
延活動時間数	4,658.00	388.17	100%																																		
事業内容	年間合計	月平均																																			
ヘルパー派遣人数	320	26.67																																			
延派遣回数	3,148	262.33																																			
障害福祉サービス事業 1 同行援護事業 (指定事業所番号 1412300236) (1)重度視覚障害者対象	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 事業内容 (1) 同行援護 2 利用者数と活動時間数 <table><tr><th>事業内容</th><th>合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>利用者数</td><td>268</td><td>22.33</td></tr></table> <table><tr><td>同行援護活動時間数</td><td>4,346.50</td><td>362.21</td><td>100%</td></tr></table> 3 派遣回数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>ヘルパー派遣人数</td><td>208</td><td>17.33</td></tr><tr><td>延派遣回数</td><td>1,491</td><td>124.25</td></tr></table>	事業内容	合計	月平均	利用者数	268	22.33	同行援護活動時間数	4,346.50	362.21	100%	事業内容	年間合計	月平均	ヘルパー派遣人数	208	17.33	延派遣回数	1,491	124.25																
事業内容	合計	月平均																																			
利用者数	268	22.33																																			
同行援護活動時間数	4,346.50	362.21	100%																																		
事業内容	年間合計	月平均																																			
ヘルパー派遣人数	208	17.33																																			
延派遣回数	1,491	124.25																																			
障害福祉サービス事業 2 移動支援事業 (地域生活支援事業) (指定事業所番号 1462300094)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 事業内容 (1) 移動支援 2 利用者数と活動時間数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>利用者数</td><td>203</td><td>16.92</td></tr></table> <table><tr><td>移動支援活動時間数</td><td>2,029.00</td><td>169.08</td><td>100%</td></tr></table> 3 派遣回数 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>ヘルパー派遣人数</td><td>183</td><td>15.25</td></tr><tr><td>延派遣回数</td><td>714</td><td>59.50</td></tr></table>	事業内容	年間合計	月平均	利用者数	203	16.92	移動支援活動時間数	2,029.00	169.08	100%	事業内容	年間合計	月平均	ヘルパー派遣人数	183	15.25	延派遣回数	714	59.50																
事業内容	年間合計	月平均																																			
利用者数	203	16.92																																			
移動支援活動時間数	2,029.00	169.08	100%																																		
事業内容	年間合計	月平均																																			
ヘルパー派遣人数	183	15.25																																			
延派遣回数	714	59.50																																			
自主契約ホーム ヘルパー 派遣事業	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	1 事業内容 (1) 家事援助 (2) 身体介護 2 利用者数と活動時間の推移 <table><tr><th>事業内容</th><th>年間合計</th><th>月平均</th></tr><tr><td>延利用者数</td><td>173</td><td>14.42</td></tr></table>	事業内容	年間合計	月平均	延利用者数	173	14.42																													
事業内容	年間合計	月平均																																			
延利用者数	173	14.42																																			

個別研修 ※各月2回に分けて開催	期 日	対象職種	内 容 等	人員							
	4月16・17日 10月15・16日	登録ヘルパー	障害特性と関わりの手法	6名							
	4月16・17日 10月15・16日		自らの感情のコントロール技法	5名							
	4月16・17日 10月15・16日		効率的な調理方法	4名							
	4月16・17日 10月15・16日		観察力と気づく力の強化	6名							
	4月16・17日 10月15・16日		制限食の調理方法	4名							
	4月16・17日 10月15・16日		障害者等の病気の特性と支援	6名							
	7月16日 2月25日	管理者	マーケティングとブランディング	1名							
	7月18・19日 2月25日	サービス提供責任者	カスタマーサービスの基本	4名							
登録ホームヘルパーの 状況等（参考）	3月31日 現 在	1 登録人数 … 31名									
		(1) 介護福祉士			12名						
		(2) 実務者研修（旧 ホームヘルパー1級）			1名						
		(3) 初任者研修（旧 ホームヘルパー2級）			18名						
		(4) 市基準緩和型研修修了者			0名						
		2 地区別登録状況（名）									
		地区名	緑	新玉	万年	幸	峠上一色	十字	大窪	早川	片浦
		人数	1	0	1	0	0	0	2	0	0
		地区名	足柄	芦子	二川	久野	東富水	富水	桜井	下府中	豊川
		人数	2	1	1	2	3	1	1	1	2
地区名	上府中	下曾我	曾我	国府津	酒匂	富士見	前羽	橘北	合計		
人数	4	2	1	2	1	2	1	0	31		
3 年齢層（名）											
年齢層	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計			
人数	0	0	0	2	7	21	1	31			
※平均年齢：71.16歳											

虐待防止委員会	<table><tr><td></td><td>期 日</td><td>出席者数</td></tr><tr><td>第 1 回</td><td>4 月 19 日</td><td>4 名</td></tr><tr><td>第 2 回</td><td>7 月 12 日</td><td>6 名</td></tr><tr><td>第 3 回</td><td>10 月 11 日</td><td>6 名</td></tr><tr><td>第 4 回</td><td>1 月 22 日</td><td>5 名</td></tr></table>		期 日	出席者数	第 1 回	4 月 19 日	4 名	第 2 回	7 月 12 日	6 名	第 3 回	10 月 11 日	6 名	第 4 回	1 月 22 日	5 名			
	期 日	出席者数																	
第 1 回	4 月 19 日	4 名																	
第 2 回	7 月 12 日	6 名																	
第 3 回	10 月 11 日	6 名																	
第 4 回	1 月 22 日	5 名																	
感染症対策委員会	<table><tr><td></td><td>期 日</td><td>出席者数</td></tr><tr><td>第 1 回</td><td>4 月 19 日</td><td>4 名</td></tr><tr><td>第 2 回</td><td>7 月 12 日</td><td>6 名</td></tr><tr><td>第 3 回</td><td>10 月 11 日</td><td>6 名</td></tr><tr><td>第 4 回</td><td>1 月 22 日</td><td>5 名</td></tr></table>		期 日	出席者数	第 1 回	4 月 19 日	4 名	第 2 回	7 月 12 日	6 名	第 3 回	10 月 11 日	6 名	第 4 回	1 月 22 日	5 名			
	期 日	出席者数																	
第 1 回	4 月 19 日	4 名																	
第 2 回	7 月 12 日	6 名																	
第 3 回	10 月 11 日	6 名																	
第 4 回	1 月 22 日	5 名																	
法定研修・訓練	<table><tr><td>研修・訓練名</td><td>期 日</td><td>参加者数</td></tr><tr><td>感染症発生時想定訓練（第 1 回）</td><td>5 月 10 日</td><td>9 名</td></tr><tr><td>感染症発生時想定訓練（第 2 回）</td><td>3 月 12 日</td><td>9 名</td></tr><tr><td>感染症対策法定研修（※再掲）</td><td>6 月 11・12 日</td><td>40 名</td></tr><tr><td>虐待防止等法定研修（※再掲）</td><td>9 月 17・18 日</td><td>40 名</td></tr><tr><td>業務継続計画法定研修（※再掲）</td><td>2 月 18・19 日</td><td>36 名</td></tr></table>	研修・訓練名	期 日	参加者数	感染症発生時想定訓練（第 1 回）	5 月 10 日	9 名	感染症発生時想定訓練（第 2 回）	3 月 12 日	9 名	感染症対策法定研修（※再掲）	6 月 11・12 日	40 名	虐待防止等法定研修（※再掲）	9 月 17・18 日	40 名	業務継続計画法定研修（※再掲）	2 月 18・19 日	36 名
研修・訓練名	期 日	参加者数																	
感染症発生時想定訓練（第 1 回）	5 月 10 日	9 名																	
感染症発生時想定訓練（第 2 回）	3 月 12 日	9 名																	
感染症対策法定研修（※再掲）	6 月 11・12 日	40 名																	
虐待防止等法定研修（※再掲）	9 月 17・18 日	40 名																	
業務継続計画法定研修（※再掲）	2 月 18・19 日	36 名																	
訪問介護サービス 利用満足度調査	訪問介護サービスの提供に係る課題や利用者ニーズ等を把握し、その分析結果をもとにサービスの品質向上と経営の効率化を図ることを目的に調査を実施した。 <table><tr><td>調査実施期間</td><td>令和 6 年 8 月 22 日～9 月 13 日</td></tr><tr><td>調査対象</td><td>要介護 1 以上かつ 1 か月以上の利用実績を有する利用者（令和 6 年 6 月 1 日時点）</td></tr><tr><td>調査方法</td><td>訪問留め置き調査</td></tr><tr><td>回収率</td><td>100%</td></tr><tr><td>総合満足度</td><td>99%</td></tr></table>	調査実施期間	令和 6 年 8 月 22 日～9 月 13 日	調査対象	要介護 1 以上かつ 1 か月以上の利用実績を有する利用者（令和 6 年 6 月 1 日時点）	調査方法	訪問留め置き調査	回収率	100%	総合満足度	99%								
調査実施期間	令和 6 年 8 月 22 日～9 月 13 日																		
調査対象	要介護 1 以上かつ 1 か月以上の利用実績を有する利用者（令和 6 年 6 月 1 日時点）																		
調査方法	訪問留め置き調査																		
回収率	100%																		
総合満足度	99%																		
訪問介護事業所 職員満足度調査	訪問介護事業所の登録ヘルパーの業務に対する意識等を把握し、「やりがいやモチベーションの可視化」、「教育・研修を含む人事施策の現状分析・課題抽出・対策立案の推進」を図ることを目的に調査を実施した。 <table><tr><td>調査実施期間</td><td>令和 6 年 8 月 20 日～21 日</td></tr><tr><td>調査対象</td><td>本会登録ヘルパーとしての活動実績を有する人（令和 6 年 8 月 1 日時点）</td></tr><tr><td>調査方法</td><td>定例会議にて調査票配布・記入依頼・回収</td></tr><tr><td>回収率</td><td>100%</td></tr><tr><td>総合満足度</td><td>83%</td></tr></table>	調査実施期間	令和 6 年 8 月 20 日～21 日	調査対象	本会登録ヘルパーとしての活動実績を有する人（令和 6 年 8 月 1 日時点）	調査方法	定例会議にて調査票配布・記入依頼・回収	回収率	100%	総合満足度	83%								
調査実施期間	令和 6 年 8 月 20 日～21 日																		
調査対象	本会登録ヘルパーとしての活動実績を有する人（令和 6 年 8 月 1 日時点）																		
調査方法	定例会議にて調査票配布・記入依頼・回収																		
回収率	100%																		
総合満足度	83%																		

介護サービスセンター内部検証プロジェクト	介護保険制度の改正等による影響を検証するとともに、本会が介護保険サービス等を実施する意義や役割を再検証し、介護サービスセンターの経営改善に向けた方向性について、検討・試案することを目的としてプロジェクトを立ち上げ検討協議を行った。		
	実施期間	10月28日～2月28日	
	プロジェクト会議	全10回	
	検討内容	(1) 経営面における分析・評価 (2) 課題整理／改善方法の検討 (3) 次年度に向けた方向性 (4) 中期経営計画の策定など	
介護に関する入門的研修	目的	介護未経験者を対象に、介護に関する基本的な知識を身につけるとともに、介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶ機会を提供するための研修を実施した。多様な人材が介護分野へ興味・関心を高める機会を提供することにより、将来介護人材となり得る人の視野を広げるとともに、就労を希望する方に対し、神奈川県福祉介護人材登録を行うことで介護分野への参入促進を図った。	
	実施主体等	実施主体 神奈川県 実施機関 神奈川県社会福祉協議会 実施事業者 小田原市社会福祉協議会（県社協受託）	
	開催実績	講座区分	期日
		第1回基礎講座	10月10日
		第2回基礎講座	1月25日
		入門講座 （全5日間）	11月14日 11月29日 12月4日 12月13日 12月16日
その他	修了者数（受講申込者数）		
	22名（27名）		
その他	38名（47名）		
	13名（15名）		
その他	第71回神奈川県社会福祉大会（令和6年11月7日）		
	神奈川県介護賞 サービス提供責任者2名受賞 神奈川県社会福祉関係者等表彰 ケアマネージャー1名、登録ヘルパー1名受賞		

2.2 【その他】

事業名等	期日	内容等
生活困窮者支援事業 （年末たすけあい義援金配分事業）	4月1日 ～ 3月31日	生活困窮者へ、長期保存食糧3日間分のセットを配布 配布者数：延べ28名 配布数：7セット

食料提供に係る支援	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日 (14 回開催)	小田原市母子寡婦福祉会が主催する食品配布会（報徳食品支援センター等から食料提供）の運営に協力（本協議会に寄せられた食料品等の寄付品をあわせて提供） 配布世帯：ひとり親世帯等 延べ 647 世帯／1,776 名											
企業による寄付金の配分事業	7 月 31 日 (寄付日)	セブン-イレブン・ジャパンからの「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」による寄付を、神奈川県社会福祉協議会を通じて受領したもの。 寄付内容：食品 21 箱、雑貨 17 箱（412,862 円相当） 配分先：小田原市母子寡婦福祉会食品配布会 生活困窮者他											
令和 6 年 能登半島地震	＜職員派遣＞ 令和 6 年能登半島地震での被災による石川県社会福祉協議会からの要請により、関東 B ブロック、神奈川県社会福祉協議会を通じ、七尾市および能登町災害ボランティアセンターへ職員派遣を行いました。												
		<table><tr><td></td><td>派遣期間</td><td>派遣職員</td><td>派遣業務</td></tr><tr><td>1</td><td>第 18 クール 4 月 9 日～4 月 15 日</td><td rowspan="2">栗田 知征</td><td>災害ボランティアセンター 運営支援</td></tr><tr><td>2</td><td>第 30 クール 6 月 8 日～6 月 14 日</td><td>災害ボランティアセンター 運営支援</td></tr></table>		派遣期間	派遣職員	派遣業務	1	第 18 クール 4 月 9 日～4 月 15 日	栗田 知征	災害ボランティアセンター 運営支援	2	第 30 クール 6 月 8 日～6 月 14 日	災害ボランティアセンター 運営支援
		派遣期間	派遣職員	派遣業務									
1	第 18 クール 4 月 9 日～4 月 15 日	栗田 知征	災害ボランティアセンター 運営支援										
2	第 30 クール 6 月 8 日～6 月 14 日		災害ボランティアセンター 運営支援										
職員の講師派遣等	本会職員への講師派遣依頼等に基づき、職員を派遣しました。												
	日にち	研修等名	対象・派遣先	派遣職員									
	5 月 13 日 5 月 27 日	社会福祉と社会保障	おだわら看護専門学校	栗田知征									
	6 月 18 日	桜井地区きずなチーム情報交換会 石川県能登町での活動報告	桜井地区きずなチーム員	栗田知征									
	6 月 20 日	石川県能登町での活動報告	下府中地区白銀ふれあいサロン	栗田知征									
	6 月 27 日	上府中おたすけ隊コーディネーター研修会 「認知症世界の歩き方ワークショップ」	上府中おたすけ隊コーディネーター	栗田知征									
	6 月 28 日	地域福祉論・災害福祉論	立教大学	谷川祐子									
	7 月 3 日	富水地区在宅福祉サービスチーム研修会 石川県能登町での活動報告	富水地区在宅福祉サービスチーム員	栗田知征									
	7 月 24 日	石川県能登町での活動報告	下府中地区中里ふれあいサロン	栗田知征									
	8 月 22 日	地域・在宅看護論Ⅰ	おだわら看護専門学校	栗田知征									

職員の講師派遣等	日にち	研修等名	対象・派遣先	派遣職員
	10月18日	ボランティアについて	小田原市手話奉仕員養成講座	山田菊代
	11月19日	石川県能登町での活動報告	早川地区民生委員児童委員協議会	栗田知征
	11月22日	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	神奈川県立保健福祉大学	栗田知征
	12月4日	地域福祉活動計画について	関東学院大学	谷川祐子
	12月10日	生活支援コーディネーター研修等事業「応用コース」	県内社協職員	栗田知征
	1月27日	地域・在宅看護概論Ⅰ	積善会看護専門学校	栗田知征 石井孝代 齊藤由姫 坂本裕衣
	1月15日	総合的な学習の時間出前講座	城山中学校	栗田知征
	2月17日	Eブロック民児協研修会「認知症世界の歩き方ワークショップ」	Eブロック民児協	栗田知征
	3月6日	西湘地区社協連絡会職員研修会	西湘地区社協職員	栗田知征
視察の受入	本会への視察受入依頼等に基づき、視察を受け入れました。			
	日にち	件名	内容	
	8月28日	チリ社会開発省高齢者サービス庁「ケアするコミュニティ」プロジェクト本邦研修（JICA 人間開発部）	①小田原市民生委員児童委員協議会について ②民生委員活動のやりがいやポイントについて ③民生委員・児童委員と社会福祉協議会の連携について ④民生委員・児童委員との交流 ⑤住民主体の生活支援見学	
	協力 市民生委員児童委員協議会 会長 岡田健 様 市民生委員児童委員協議会 副会長 瀬戸昌子 様 上府中地区民生委員児童委員協議会 会長 田邊淳子 様 上府中地区社会福祉協議会 会長 白木章 様 上府中おたすけ隊 事務局長 長谷川トキ子 様			

2 3 【法人の運営状況】

(1) 評議員の状況（令和6年度末現在）

No.	氏 名	選任年月日	他法人・団体の役員との兼職状況	職 業
1	宮内 宏 人	令和6年 6月 3日	小田原市自治会総連合副会長	無職
2	堀内 貞 治	令和6年 6月 3日	小田原市自治会総連合理事	無職
3	石塚ミドリ	令和4年12月12日	小田原市民生委員児童委員協議会常任理事	無職
4	松下 岳	令和6年 6月 3日	緑地区社会福祉協議会会長	自営業
5	池田 尚 文	令和5年 6月 5日	新玉地区社会福祉協議会会長	無職
6	宮本 純	令和3年 6月16日	万年地区社会福祉協議会会長	無職
7	栗山 茂 男	令和6年 6月 3日	幸地区社会福祉協議会会長	無職
8	岩田 隆 一	令和3年 6月16日	山王網一色地区社会福祉協議会会長	無職
9	山崎 時 子	令和3年 6月16日	十字地区社会福祉協議会会長	無職
10	高木 將 年	令和5年 6月 5日	大窪地区社会福祉協議会会長	無職
11	相原 淳 男	令和3年 6月16日	早川地区社会福祉協議会会長	無職
12	竹井 一 弥	令和5年 6月 5日	片浦地区社会福祉協議会会長	無職
13	曾 我 和 夫	令和3年 6月16日	足柄地区社会福祉協議会会長	無職
14	府川 誠 二	令和3年 6月16日	芦子地区社会福祉協議会会長	無職
15	添田 春 生	令和6年 6月 3日	二川地区社会福祉協議会会長	無職
16	大森 二 郎	令和6年 6月 3日	久野地区社会福祉協議会会長	無職
17	磯崎 伸 子	令和5年 6月 5日	東富水地区社会福祉協議会会長	無職
18	吉澤 博 美	令和3年 6月16日	富水地区社会福祉協議会会長	無職
19	秋山 榮 太 郎	令和3年 6月16日	下府中地区社会福祉協議会会長	無職
20	栢 沼 行 雄	令和3年 6月16日	豊川地区社会福祉協議会会長	無職
21	星 野 武 夫	令和5年 6月 5日	下曾我地区社会福祉協議会会長	無職
22	市 川 宏	令和5年 6月 5日	曾我地区社会福祉協議会会長	無職
23	高 橋 正 則	令和3年 6月16日	国府津地区社協会長	会社員
24	譲原 八 恵 子	令和6年 6月 3日	酒匂地区社会福祉協議会会長	無職
25	川 又 寛	令和3年 6月16日	富士見地区社会福祉協議会会長	無職
26	石 塚 美 彦	令和5年 6月 5日	前羽地区社会福祉協議会会長	無職
27	野 口 良 博	令和5年 6月 5日	橘北地区社会福祉協議会会長	無職
28	本 多 茂	令和3年 6月16日	小田原市子ども会連絡協議会会長	無職
29	安 藤 豊 子	令和3年 6月16日	小田原市障害者地域事業所連絡会会長	法人役員
30	石 橋 直 美	令和6年 6月 3日	小田原市母子寡婦福祉会副会長	会社員
31	榮 誠 司	令和3年 6月16日	小田原市保育会副会長	法人役員
32	加 藤 馨	令和3年 6月16日	社会福祉法人長寿会理事長	法人役員
33	山 本 博 文	令和5年 6月 5日	小田原箱根商工会議所専務理事	法人役員
34	澤 地 和 之	令和5年 6月 5日	小田原市地域政策課長	公務員
35	市 川 雅 子	令和3年 6月16日	民族楽器ハッピーズ会長	無職
36	押 田 道 子	令和3年 6月16日	片浦地区ボランティアグループ	無職

■選任年月日：評議員選任の評議員選任・解任委員会決議年月日

■任期：令和7年6月定時評議員会終結のときまで

■評議員全員の報酬等の支払総額：報酬なし

■年度中に退任した評議員：１０名

No.	氏 名	退任年月日	備考
1	関野次男	令和６年６月３日	小田原市自治会総連合副会長
2	石幡保雄	令和６年６月３日	小田原市自治会総連合理事
3	櫻井広利	令和６年６月３日	緑地区社会福祉協議会会長
4	土屋裕利	令和６年６月３日	新玉地区社会福祉協議会会長
5	辻本 靖子	令和６年６月３日	幸地区社会福祉協議会会長
6	常盤立夫	令和６年６月３日	二川地区社会福祉協議会会長
7	久保寺征一	令和６年６月３日	久野地区社会福祉協議会会長
8	栗原稔育	令和６年６月３日	酒匂地区社会福祉協議会会長
9	山本洋子	令和６年６月３日	小田原市母子寡婦福祉会副会長
10	小林美由紀	令和６年９月１０日	小田原市民生委員児童委員協議会副会長

(2) 理事の状況（令和６年度末現在）

No.	氏 名	役職	常勤・非常勤の別	選任年月日	他法人・団体の役員との兼職状況	職業
1	木村秀昭	会長	非常勤	令和５年６月１６日	無	無職
2	関野次男	副会長	〃	令和６年６月１２日	小田原市自治会総連合会長	無職
3	岡田 健	副会長	〃	令和５年６月１６日	小田原市民生委員児童委員協議会会長	無職
4	下田成一	副会長	〃	令和５年６月１６日	地区社協連絡協議会会長	無職
5	柏木武彦	常務理事	常 勤	令和５年６月１６日	無	法人役員
6	渡邊光男	理事	非常勤	令和６年６月１２日	小田原市自治会総連合副会長	無職
7	瀬戸昌子	理事	〃	令和５年６月１６日	小田原市民生委員児童委員協議会副会長	無職
8	白木 章	理事	〃	令和５年６月１６日	地区社協連絡協議会副会長	無職
9	遠藤和夫	理事	〃	令和５年６月１６日	小田原地区保護司会長	無職
10	平井良一	理事	〃	令和６年６月１２日	小田原市老人クラブ連合会会長	無職
11	都築顕道	理事	〃	令和５年６月１６日	小田原市保育会会長	法人役員
12	吉川伸治	理事	〃	令和５年６月１６日	神奈川県立病院機構理事長	法人役員
13	川久保 孝	理事	〃	令和５年６月１６日	無	無職
14	岩瀬忠司	理事	〃	令和５年６月１６日	小田原箱根商工会議所副会頭	法人役員
15	川口孝典	理事	〃	令和５年６月１６日	小田原市福祉健康部副部長	公務員
16	梅津和美	理事	〃	令和５年６月１６日	小田原録音奉仕会会長	無職

■選任年月日：理事選任の評議員会決議年月日

■任期：令和７年６月定時評議員会終結のときまで

■理事全員の報酬等の支払総額：会長、常務理事の報酬等の支払総額 ６，２５６，３２４円（その他の理事は報酬なし）

※限度額は令和７年３月１９日の評議員会で ６，４６０，０００円以下と決議されている。

■年度中に退任した理事：3名

No.	氏 名	常勤・非常勤の別	退任年月日	備考
1	川口博三	非常勤	令和6年6月12日	
2	加藤芳永	非常勤	令和6年6月12日	
3	山口 繁	非常勤	令和6年6月12日	

(3) 監事の状況（令和6年度末現在）

No.	氏 名	選任年月日	他法人・団体の役員との兼職状況	職 業
1	田村佳江	令和5年6月16日	無	税理士
2	露木康男	令和5年6月16日	社会福祉法人風祭の森理事	公務員

■選任年月日：監事選任の評議員会決議年月日

■任期：令和7年6月定時評議員会終結のときまで

■監事全員の報酬等の支払総額：報酬なし

■年度中に退任した監事：なし

(4) 評議員選任・解任委員会委員の状況（令和6年度末現在）

No.	氏 名	選任年月日	職 業	備考
1	湯川増夫	令和6年5月23日	無職	
2	市川昭維子	令和5年6月16日	無職	
3	山口真一	令和5年6月16日	無職	
4	露木康男	令和5年6月16日	公務員	監事
5	遠藤貴文	令和5年6月16日	職員	事務局長

■選任年月日：委員選任の理事会決議年月日

■任期：令和7年6月定時評議員会終結のときまで

■年度中に退任した委員：渡邊光男（令和6年5月23日退任）

(5) 職員の状況（令和6年度末現在）

拠点区分	常勤職員数	非常勤職員数	計	備 考
一般事業	26名	6名	32名	
介護サービスセンター事業	8名	2名	10名	
合計	34名	8名	42名	

(6) 行政官庁認可等事項

認可年月日	行政官庁名	件 名	備 考
令和6年6月19日	横浜地方法務局湘南支局	資産変更登記	

(7) 法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況 なし

(8) 地域における公益的な取組の実施状況

1	地域の要支援者に対する相談支援	福祉まると相談事業、地域福祉相談支援事業
2	地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	地区社協等による見守り活動支援
3	地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供	生活困窮者支援事業、法外援護事業
4	既存事業の利用料の減額・免除	介護サービスセンター事業利用者に対する減免
5	地域福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	サロン活動の推進
6	地域住民に対する福祉教育	ソーシャルワーク実習生の受入れ
7	地域の関係者とのネットワークづくり	災害ボランティアセンターに関する打合せ

(9) 顧問弁護士、顧問社会保険労務士及び協力医への相談状況

1	顧問弁護士 中野法律事務所 中野智一郎 弁護士	事業の遂行に関して生じる法律上の問題または紛争への対応、また本協議会が実施する生活上の相談事業等に係る法律に関する相談 ・権利擁護、福祉まると相談、介護サービスセンター等
2	顧問社会保険労務士 中川貴恵社会保険労務士事務所 中川貴恵 特定社会保険労務士	複雑で多岐にわたる労務関係の専門知識や、関係規程等へ適確に反映・整備していくための対応や助言 ・規程改正及び労務関係等
3	協力医 緑陰診療所 橋口玲子 医師	職場における職員の安全と健康を確保し、さらに快適な職場環境の形成を促進するため、医学的な立場から助言・指導